

施策評価調書

整理番号 **19**

■ 総合計画(後期基本計画)

政策名	IV 生涯学習都市
施策名	② 学校教育の充実

所管部局	所管部局長の氏名
教育委員会事務局	吉岡 喜代和

1 関連する個別計画 **PLAN**

個別計画名称	計画概要	計画年次	計画期間	備考
京丹後市公立学校施設整備計画	「学校施設環境改善交付金(地方の裁量を高め、効率的な学校施設整備を促進するため、改築や補強、大規模改造等の耐震補強等の経費を中心に一括して交付される交付金)」の交付を受けるに当たり、地方公共団体は、文部科学大臣が定める基本方針等に基づき、施設整備計画を作成及び公表することが義務づけられていることから、本計画を策定	平成24年6月	平成24年度	
京丹後市学校施設耐震化計画	耐震化に対する国の動向や財政措置の状況を的確にとらえつつ、本市における学校施設の耐震化を可能な限り早く、計画的に進めていくことを目的に、本計画を定めるもの	平成22年11月	平成22年度～平成26年度	H26までに、全幼稚園・小・中学校の耐震化を図る
京丹後市学校再配置基本計画	急速に少子化が進むなか、本市の次代を担っていく子どもたちに、より良い教育環境や教育条件を整えるため、学校力を高めるための学校規模などを考えた学校再配置の取組を進めていくために策定	平成22年12月	平成23年度～平成32年度	前期(H23～27年度)と後期(H28～32年度)に区分し、段階的に再配置を進める
京丹後市学校改革構想(中間案)	中学校卒業時に期待される学力を全ての生徒が確実に身に付けることができるようにしていくため、保育所・幼稚園、小学校、中学校の9年間を見据え、より系統的で一貫性のある教育を実践するための方向性や骨子を示す中間案を公表	平成22年5月		
京丹後市学校改革構想	中学校卒業時に期待される学力を全ての生徒が確実に身に付けることができるようにしていくため、保育所・幼稚園、小学校、中学校の10年間を見据え、より系統的で一貫性のある教育を実践するための構想を策定	平成24年10月(予定)		

2 施策目的(何を対象にどのような状態にしたいのか・どのような状態に持っていきたいのか)

No.	施策目的	関連する施策方針
1	学校規模の適正化、学校施設の適正配置を行い、「学校力」を高めて学校教育の充実を図る。	1 学校規模の適正化
2	学校施設の耐震化、施設・設備の整備、充実、適正管理等を行い、安心・安全な教育環境をつくる。	2 学校教育施設の整備・充実 5 学校、地域の安全確保
3	創意ある教育の展開、特色ある学校づくり、開かれた学校づくり等を行い、学校教育の一層の活性化と、子どもたちの「たくましく生きる力」の醸成を図る。	3 学力の向上と心身の育成 4 食育の推進 6 地域に開かれた学校づくり

3 目標値など

総合計画	めざす目標	指標名	総合計画作成時(H17)		後期基本計画作成時(H20)		H23年度実績値(現状)		目標(H26)	
			年度	年度	年度	年度	年度	年度		
安全で快適な教育環境をめざします		旧耐震基準の学校施設	17校	H16	25校	H19	17校	H23	0校	H26
		調理室の空調化	新規	-	7校	H20	14校	H23	全校	H26
		図書室の空調化	新規	-	3校	H20	3校	H23	全校	H26

個別計画	個別計画名称	指標名	説明・備考	計画策定時		H23年度実績値(現状)		目標	
				年度	年度	年度	年度		
京丹後市学校施設耐震化計画	耐震化率	小学校		54.0%	H21	77.1%	H23	100%	H26
		中学校		84.2%	H21	86.5%	H23	100%	H26
	京丹後市学校再配置基本計画	小学校数		30校	H22	30校	H23	19校	H32
		中学校数		9校	H22	9校	H23	6校	H32
京丹後市学校教育構想	小中一貫教育実施中学校区数		0校区	H22	0校区	H23	6校区	H28	

4 評価結果一覧 **DO**

施策方針	事務事業 事業内容(実績)	担当課	予算額(単位:千円)		事務事業評価結果							施策評価結果			
			H23決算額	H24予算額(一般財源)	根拠法令	単独事業	財政負担	事業種別	対象	実施手法	関与必要性 数値	説明	施策目的	施策貢献度	今後の方向性
1 学校規模の適正化	1 学校再配置検討事業 (仮称)学校づくり準備協議会を設立し、新たな学校づくりのための調査研究経費を支出	学校教育課	5	-	なし	含む	単費	サービス	市民	直	7	生活維持確保	1	S	統合(整理)
	2 学校再配置推進事業 新しい学校づくりに向けた取組として、島津・三津小学校の交流学習を実施、校旗の新調・閉口式典を実施	学校教育課	626	4,529(4,529)	なし	含む	単費	サービス	市民	直・委	7	生活維持確保	1	S	拡大
	3 久美浜中学校増改築事業 久美浜中学校の施設増改築工事に伴う実施設計	教育総務課	350	285,557(4)	国規定	-	国一部	施設整備	市民	委	7	生活維持確保	1,2	A	終了・廃止
	4 久美浜中学校増改築事業【明許繰越】 平成23年度事業の一部を繰り越して実施する事業	教育総務課	-	5,665(65)	平成23年度から平成24年度への繰越事業										
	5 神野小学校増改築事業【明許繰越】 体育館改築工事及び校舎改修工事に係る実施設計業務	教育総務課	-	8,054(54)	平成23年度から平成24年度への繰越事業										
	6 神野小学校増改築事業 児童数の増加に伴い必要となる体育館改築工事及び校舎改修工事	教育総務課	-	530,728(37)	平成23年度事業未執行										
2 学校教育施設の整備・充実	1 小学校施設改修事業【明許繰越】 特別支援学級を新設する小学校(2校)及び35人学級化対応のため(1校)の施設改修工事	教育総務課	2,817	-	義務	-	単費	-	-	-	-	-	2,3	B	現状維持
	2 小学校施設改修事業 学校敷地内通路舗装工事(吉原小学)、校舎外壁塗装及びスクールバス通路・駐車場アスファルト舗装工事(島津小)	教育総務課	19,884	62,350(25,950)	義務	-	単費	-	-	-	-	-	2,3	A	現状維持
	3 中学校施設改修事業 給食調理室の空調設備新設工事(5校)、体育館照明設備の不点灯箇所改修工事(1校)	教育総務課	19,237	10,850(10,850)	義務	-	単費	-	-	-	-	-	2,3	A	現状維持
	4 間人中学校体育館改築事業 間人中学校体育館の改築工事及び体育館跡地を駐車場兼テニスコートとして整備	教育総務課	230,019	-	国規定	-	国一部	施設整備	市民	委	7	生活維持確保	2	S	終了・廃止
	5 間人中学校体育館改築事業【明許繰越】 平成23年度事業の一部を繰り越して実施する事業	教育総務課	-	286,026(372)	平成23年度から平成24年度への繰越事業										
	6 幼稚園施設改修事業 網野幼稚園施設の改修(下水道接続、空調設備設置、トイレ改修、シャワー室給湯設備設置)	教育総務課	-	11,870(10,770)	事業実施が必要な年度に実施										
	7 幼稚園施設耐震化事業【明許繰越】 網野幼稚園の耐震補強工事	教育総務課	7,338	-	国規定	-	国一部	施設整備	市民	委	7	生活維持確保	2	S	終了・廃止
	8 幼稚園施設耐震化事業 峰山幼稚園の一時的代替施設(吉原小学校)の改修工事	教育総務課	13,234	-	国規定	-	国一部	施設整備	市民	委	7	生活維持確保	2	S	終了・廃止
	9 小学校施設耐震化事業【明許繰越】 耐震補強工事を実施(8校)	教育総務課	532,806	-	国規定	-	国一部	施設整備	市民	委	7	生活維持確保	2	S	終了・廃止
	10 小学校施設耐震化事業 小学校施設の耐震補強工事(島津小学校)、仮校舎の整備(佐濃小学校)	教育総務課	119,656	20,239(1,039)	国規定	含む	国一部	施設整備	市民	委	7	生活維持確保	2	S	終了・廃止
	11 小学校施設耐震化事業【明許繰越】 平成23年度事業の一部を繰り越して実施する事業	教育総務課	-	263,000(3)	平成23年度から平成24年度への繰越事業										

施策方針	事務事業 事業内容(実績)	担当課	予算額(単位:千円)		事務事業評価結果								施策評価結果			
			H23決算額	H24予算額 (一般財源)	根拠 法令	単 独 事 業	財 政 負 担	事 業 種 別	対 象	実 施 手 法	関 与 必 要 性	数値	説明	施策 目的	施 策 貢 献 度	今後 の 方 向 性
2 学校教育施設の 整備・充実	12 中学校施設耐震化事業 間人中学校の管理・普通教室棟の耐震補強工事等の設計業務	教育総務課	7,309	143,788 (88)	国規 定	-	国・ 一 部	施 設 整 備	市 民	委	7	生活維持 確保	2	S	終了・ 廃止	
	13 公立学校施設災害復旧事業 平成23年の台風2号豪雨により被災した溝谷小学校法面崩落部分の復旧工事	教育総務課	935	-	義 務	-	単 費	-	-	-	-	-	2	B	終了・ 廃止	
	14 幼稚園施設管理事業 市内の幼稚園(3園)の維持管理	教育総務課	1,067	1,171 (1,171)	義 務	-	単 費	-	-	-	-	-	2	S	現状維 持	
	15 小学校施設管理事業 市内小学校(30校)の維持管理	教育総務課	32,270	32,904 (32,904)	義 務	-	単 費	-	-	-	-	-	2	S	現状維 持	
	16 中学校施設管理事業 市内中学校(9校)の維持管理	教育総務課	14,412	13,567 (13,567)	義 務	-	単 費	-	-	-	-	-	2	S	現状維 持	
	17 学校情報化推進事業 市内全小中学校の情報通信ネットワーク機器の維持管理	学校教育課	42,008	34,698 (34,698)	な し	含 む	単 費	維 持 管 理	市 民	直・ 委	7	生活維持 確保	3	S	現状維 持	
	18 小学校再配置施設整備事業 3小学校について再配置に伴い必要となる施設整備	教育総務課	-	24,088 (1,088)	平成24年度新規事業											
	19 小学校スクールバス購入事業 学校再配置に伴うスクールバス購入(1台)	教育総務課	-	14,147 (147)	事業実施が必要な年度に実施											
	3 学力の向上と心 身の育成	1 外国語指導助手招致事業 小中学校の外国語教育・国際理解教室促進のため、外国語指導助手を招致・採用(6人)	教育総務課	27,735	29,481 (29,481)	市 規 定	含 む	単 費	サ ー ビ ス	市 民	直・ 負	1	該当なし	3	A	現状維 持
2 指導主事設置事業 指導主事を教育委員会事務局内(6人)及び各地域公民館(6人)に配置		学校教育課	28,747	24,210 (24,210)	義 務	-	単 費	-	-	-	-	-	3	A	縮小	
3 小学校教育振興事業 教室内での学習活動のほか、学校の創意工夫や独自性を生かした教育活動への取組		学校教育課	26,554	21,957 (21,957)	な し	含 む	単 費	サ ー ビ ス	市 民	直・ 委	7	生活維持 確保	3	S	現状維 持	
4 中学校教育振興事業 教室内での学習活動のほか、学校の創意工夫や独自性を生かした教育活動への取組		学校教育課	36,017	26,353 (26,353)	な し	含 む	単 費	サ ー ビ ス	市 民	直・ 委・ 補	7	生活維持 確保	3	S	現状維 持	
5 小学校教育推進活動実践事業 国・府等の研究指定を受けた教育実践への取組(5校)、特色ある教育の充実(全校)		学校教育課	3,605	3,090 (2,434)	府 規 定	-	府・ 一 部	サ ー ビ ス	市 民	直・ 委・ 補・ 負	7	生活維持 確保	3	S	統合 (整理)	
6 中学校教育推進活動実践事業 国・府等の研究指定を受けた教育実践への取組(2校)、特色ある教育の充実(全校)		学校教育課	1,651	1,350 (1,014)	府 規 定	-	府・ 一 部	サ ー ビ ス	市 民	直・ 委・ 補・ 負	7	生活維持 確保	3	S	統合 (整理)	
7 学校教育連携推進事業 「小中一貫教育研究推進協議会」及び「学校教育連携専門部会」を立ち上げ、調査研究を実施		学校教育課	401	887 (887)	な し	含 む	単 費	サ ー ビ ス	市 民	直	7	生活維持 確保	1,3	S	拡大	
8 小中一貫教育推進事業 推進協議会・専門部会を開催し、「市学校教育構想」と「小中一貫教育推進計画」を策定		学校教育課	-	691 (691)	平成24年度新規事業											
9 幼稚園管理運営事業 教育環境の整備、幼稚園運営に係る維持管理(管理備品の購入、消耗品費、燃料費、光熱水費等)		子ども未来課	6,508	8,853 (6,644)	国 規 定	-	国・ 一 部	サ ー ビ ス	市 民	直・ 負	4	民間補完 福祉増進	2,3	S	現状維 持	
10 小学校管理運営事業【明許繰越】 特別支援学級を新設する小学校(3校)用に必要な管理備品(スチーブ、ロッカー)を購入		学校教育課	259	-	義 務	-	単 費	-	-	-	-	-	2,3	S	終了・ 廃止	
11 小学校管理運営事業【事故繰越】 6年生の教室が新たに必要となった小学校(1校)用に必要な教室用備品(教壇、ロッカー)を購入		学校教育課	494	-	義 務	-	単 費	-	-	-	-	-	2,3	S	終了・ 廃止	
12 小学校管理運営事業 教育環境の整備・学校運営に係る維持管理(消耗品費、燃料費、光熱水費等)		学校教育課	180,383	175,592 (175,592)	義 務	-	単 費	-	-	-	-	-	2,3	S	現状維 持	
13 中学校管理運営事業 教育環境の整備・学校運営に係る維持管理(消耗品費、燃料費、光熱水費等)		学校教育課	73,165	74,590 (74,590)	義 務	-	単 費	-	-	-	-	-	2,3	S	現状維 持	
14 小学校教育振興備品整備事業【明許繰越】 特別支援学級を新設する小学校(2校)用に必要な教材備品(ひらがな積木、輪投げ)を購入		学校教育課	709	-	国 規 定	-	国・ 一 部	サ ー ビ ス	市 民	直	7	生活維持 確保	2,3	S	終了・ 廃止	
15 小学校教育振興備品整備事業 学習環境整備に係る教材備品・学校図書購入、図書室蔵書管理システム更新(3校)		学校教育課	20,362	17,706 (17,039)	国 規 定	-	国・ 一 部	サ ー ビ ス	市 民	直	7	生活維持 確保	2,3	A	現状維 持	
16 中学校教育振興備品整備事業 学習環境整備に係る教材備品・学校図書購入、図書室蔵書管理システム更新(1校)		学校教育課	12,684	12,657 (11,910)	国 規 定	-	国・ 一 部	サ ー ビ ス	市 民	直	7	生活維持 確保	2,3	A	現状維 持	
17 学校医委嘱事業 各学校(園)に学校医、学校歯科医、学校薬剤師を配置		学校教育課	33,364	33,181 (33,181)	義 務	-	単 費	-	-	-	-	-	3	S	現状維 持	
18 学校保健事業 就学前健康診断(受診者:465人)、児童、生徒及び教職員の結核対策、学校管理下における災害補償		学校教育課	6,566	6,442 (6,442)	義 務	-	単 費	-	-	-	-	-	3	S	現状維 持	
19 園児等健康管理事業 園児の健康管理		子ども未来課	148	364 (364)	義 務	-	単 費	-	-	-	-	-	3	S	現状維 持	
20 児童教職員健康管理事業 小学校の児童及び教職員の健康管理と施設や設備の安全対策		学校教育課	10,226	11,342 (11,342)	義 務	-	単 費	-	-	-	-	-	3	S	現状維 持	
21 生徒教職員健康管理事業 中学校の生徒及び教職員の健康管理と施設や設備の安全対策		学校教育課	5,356	5,900 (5,900)	義 務	-	単 費	-	-	-	-	-	3	S	現状維 持	
22 小学校通学支援事業 遠距離通学児童を対象に補助金を交付(40人)		学校教育課	592	608 (608)	市 規 定	含 む	単 費	サ ー ビ ス	市 民	補	7	生活維持 確保	1,2	B	統合 (整理)	
23 中学校通学支援事業 自転車・遠距離通学生徒を対象に補助金を交付(自転車通学367人、遠距離通学21人)		学校教育課	589	758 (758)	市 規 定	含 む	単 費	サ ー ビ ス	市 民	補	7	生活維持 確保	1,2	B	統合 (整理)	
24 奨学金給付等事業 経済的に困窮している世帯(家庭)の勉学意欲のある生徒・学生に対し奨学金を給付(高校生44人、大学生等66人)		教育総務課	10,606	11,134 (34)	市 規 定	含 む	単 費	サ ー ビ ス	市 民	直・ 扶	5	生活支援 安全網	3	A	現状維 持	
25 小学校就学援助事業 保護者の経済的理由等により就学困難な保護者の負担軽減を図るため、就学援助費等を支給		学校教育課	20,741	20,812 (20,134)	国 規 定	-	国・ 一 部	サ ー ビ ス	市 民	扶	5	生活支援 安全網	3	A	現状維 持	
26 中学校就学援助事業 保護者の経済的理由等により就学困難な保護者の負担軽減を図るため、就学援助費等を支給		学校教育課	28,194	27,836 (27,293)	国 規 定	-	国・ 一 部	サ ー ビ ス	市 民	扶	5	生活支援 安全網	3	A	現状維 持	
27 就学支援・教育相談事業 不登校対策支援員の配置(1人)、相談員(臨床心理士)による教育相談を実施(毎月2回)		学校教育課	3,152	3,089 (3,089)	な し	含 む	単 費	サ ー ビ ス	市 民	直・ 委	7	生活維持 確保	3	S	拡大	
28 幼稚園スクールサポーター等設置事業 スクールサポーター(講師:1人、介護職員:4人、作業員:1人)を配置		子ども未来課	9,265	28,566 (22,952)	な し	含 む	単 費	サ ー ビ ス	市 民	直	4	民間補完 福祉増進	3	A	拡大	
29 小学校スクールサポーター等設置事業 スクールサポーター(講師:4人、介護職員:20人、心の教室相談員:1人)を配置		学校教育課	39,201	49,419 (47,419)	な し	含 む	単 費	サ ー ビ ス	市 民	直	7	生活維持 確保	3	A	拡大	
30 中学校スクールサポーター等設置事業 スクールサポーター(介護職員:1人、心の教室相談員:9人)を配置		学校教育課	12,069	23,465 (21,465)	な し	含 む	単 費	サ ー ビ ス	市 民	直	7	生活維持 確保	3	A	拡大	
31 学務経費 学齢簿の管理、学校音楽フェスティバルの開催、教職員の研修・講座の実施等		学校教育課	1,776	1,106 (1,106)	な し	含 む	単 費	サ ー ビ ス	市 民	直・ 委・ 補・ 負	7	生活維持 確保	3	A	現状維 持	
32 教科用図書採択事業 市学校教科用図書選定委員会と調査部会を設置し、中学校の教科用図書の調査・研究を実施		学校教育課	77	-	市 規 定	含 む	単 費	内 部 管 理	-	-	-	-	3	S	現状維 持	
33 小学校事務補助経費 学校事務職員を配置(3校)		学校教育課	4,856	3,145 (3,145)	な し	含 む	単 費	サ ー ビ ス	市 民	直	7	生活維持 確保	3	B	縮小	
34 中学校事務補助経費 学校事務職員を配置(2校)		学校教育課	2,811	2,478 (2,478)	な し	含 む	単 費	サ ー ビ ス	市 民	直	7	生活維持 確保	3	B	縮小	

施策方針	事務事業 事業内容(実績) 担当課		予算額(単位:千円)		事務事業評価結果							施策評価結果				
			H23決算額	H24予算額 (一般財源)	根拠 法令	単独 事業	財政 負担	事業 種別	対象	実施 手法	関与必要性 数値	説明	施策 目的	施策 貢献度	今後の 方向性	
4 食育の推進	1 網野給食センター管理運営事業	学校教育課	33,404	33,327 (33,327)	国規 定	-	単費	サー ビス	市民	直・委	7	生活維持 確保	2,3	A	現状維 持	
	学校給食等の提供のための体制確保と施設の維持管理(臨時職員、燃料費、光熱水費等)															
	2 幼稚園給食管理運営事業	子ども未来課	4,511	3,745 (3,673)	国規 定	-	単費	サー ビス	市民	委	7	生活維持 確保	2,3	A	現状維 持	
	幼稚園給食の提供のための体制確保と維持管理(調理業務委託等)															
	3 小学校給食管理運営事業	学校教育課	154,441	155,821 (149,077)	国規 定	-	単費	サー ビス	市民	直・委・負	7	生活維持 確保	2,3	A	現状維 持	
	小学校給食の提供のための体制確保と調理機器の整備・維持管理															
5 学校、地域の安全 確保	4 中学校給食管理運営事業	学校教育課	39,740	41,989 (40,825)	国規 定	-	単費	サー ビス	市民	直・委・負	7	生活維持 確保	2,3	A	現状維 持	
	中学校給食の提供のための体制確保と調理機器の整備・維持管理															
	5 地元農産物給食利用促進支援事業	学校教育課	1,050	1,140 -	府規 定	-	国府 全額	サー ビス	市民	補	1	該当なし	3	A	現状維 持	
	学校給食における地元産米の使用量に応じて補助金を交付															
	6 学校給食一般経費	学校教育課	2,555	2,606 (2,606)	国規 定	-	単費	サー ビス	市民	直	7	生活維持 確保	3	A	現状維 持	
	学校給食全般における衛生管理															
6 地域に開かれた 学校づくり	1 小学校スクールバス運行管理事業	教育総務課	18,614	21,356 (21,318)	市規 定	含む	単費	サー ビス	市民	直・委	7	生活維持 確保	1,2	S	拡大	
	遠距離通学及び冬期積雪等、特に必要と認められた児童の通学のためスクールバスを運行															
	2 中学校スクールバス運行管理事業	教育総務課	28,326	28,539 (27,311)	市規 定	含む	単費	サー ビス	市民	直・委	7	生活維持 確保	1,2	S	拡大	
遠距離通学及び冬期積雪等、特に必要と認められた生徒の通学のためスクールバスを運行																
6 地域に開かれた 学校づくり	3 学校安全対策事業	学校教育課	4,492	5,136 (3,466)	国規 定	-	府・ 一部	サー ビス	市民	直	6	生命財産 権利保護	2,3	A	現状維 持	
	子ども安心ハットロール車(21台)の運行・管理、登下校時の巡回活動等を実施(巡回数66回)															
施策方針への位置 付けが困難な事業	1 学校支援地域本部事業	社会教育課	5,255	5,071 (1,691)	なし	含む	国・ 一部	サー ビス	市民	直	2	特定サー ビス	3	A	現状維 持	
	学校支援ボランティアによる学習支援活動の実施、学校教育を支援する地域との連携体制の構築															
施策方針への位置 付けが困難な事業	1 教育委員会一般経費	教育総務課	4,426	4,428 (4,428)	義務	-	単費	-	-	-	-	-	1,2,3	A	現状維 持	
	教育委員(委員長1人、委員3人)報酬、会議参集・研修費用及び関係団体負担金															
施策方針への位置 付けが困難な事業	2 事務局一般経費	教育総務課	3,217	4,685 (4,685)	義務	含む	単費	-	-	-	-	-	1,2,3	A	現状維 持	
	教育委員会事務局の運営及び公用車・施設等の維持管理、暁星教育振興会へ助成金交付															
			計	1,952,867	2,688,136 (1,030,255)											

5. 今後の施策展開について **ACTION**

財源が減少していく中で、効率的・効果的に施策を推進するために、どのように施策展開を図っていくのか	No.	歳出抑制の考え方	補完・代替措置などがある場合は、その内容
	1	学校再配置の推進による学校施設の適正配置により、学校運営経費や施設の維持管理経費を削減する。	通学支援の実施 学校施設の改良、改修整備

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	10学校再配置事業	
細事業名	01 学校再配置検討事業			決算書	P.298
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実	
決算額 ①		最終予算額 ②		不用額 (②-①)	執行率
5千円		71千円		66千円	7.0%
目的	京丹後市学校再配置基本計画に基づき設置された、「(仮称)学校づくり準備協議会」による学校再配置事業の具体的な調査研究や調整を行う。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>(仮称)学校づくり準備協議会を設立し、新たな学校づくりに向けた調査研究を行うための経費を支出した。また、実際の事業推進のために、再配置検討事業から再配置推進事業へ予算の組み替えを行った。</p> <p>○消耗品費(事務用品) 5千円</p>				
主な財源					
評価・課題等	調査研究を行うことで、学校再配置に向けた組織づくり等の準備ができた。				
事業所管課	教育委員会事務局/学校教育課				

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	10学校再配置事業	
細事業名	02 学校再配置推進事業			決算書	P.298
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実	
決算額 ①		最終予算額 ②		不用額 (②-①)	執行率
626千円		796千円		170千円	78.6%
目的	京丹後市学校再配置基本計画に基づく「(仮称)学校づくり準備協議会」を設置し、学校再配置による新しい学校づくりに向けた取り組みを推進する。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>京丹後市学校再配置基本計画に基づき、平成23年2月に策定した「実施方針」に示す平成24年4月の学校再配置に向け、島津小学校及び三津小学校の交流学習を行った。また、拠点校となる島津小学校の校旗を新調するとともに、閉校式典を実施した。</p> <p>○交流学習経費 スクールバス運転委託料(11回) 45千円</p> <p>○閉校式等関連経費 三津小学校閉校式 平成24年3月25日(日) 消耗品費(装飾花、次第用紙ほか) 43千円 印刷製本費(閉校式看板) 74千円 クリーニング手数料(白布等) 4千円</p> <p>○校旗更新経費 備品購入費(島津小校旗) 460千円</p>				
主な財源					
評価・課題等	<p>○再配置後の校区の関係者で構成する「(仮称)学校づくり準備協議会」を設置し、新たな学校づくりに向けて取り組んだ。</p> <p>○実施方針に示す再配置年月を目標に、計画的に推進する必要がある。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局/学校教育課				

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	03中学校施設整備事業
細事業名	04 久美浜中学校増改築事業			決算書 P.316
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
350千円		6,235千円	5,885千円	5.6%

目的	学校再配置に伴い、拠点校となる久美浜中学校の増改築を行う。						
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>学校再配置の拠点校として予定している久美浜中学校について、生徒数増加に対応するための施設増改築工事に伴う実施設計を行う。</p> <p>○建築確認申請手数料 350 千円</p>						
	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td rowspan="2">参考</td> <td>繰越明許費を除いた最終予算額</td> <td>570千円</td> </tr> <tr> <td>実質的な予算執行率</td> <td>61.4%</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;"> ■平成24年度への繰越事業 5,665千円 久美浜中学校増改築工事実施設計業務委託 平成24年4月完了 </p>			参考	繰越明許費を除いた最終予算額	570千円	実質的な予算執行率
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	570千円					
	実質的な予算執行率	61.4%					
主な財源							
評価・課題等	<p>予定していた工事内容の変更等により年度内に業務が完了できなかったため、平成24年度に繰り越して引き続き事業を実施する。</p>						
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課						

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	03小学校施設整備事業								
細事業名	01 小学校施設改修事業（繰越）			決算書 P.306								
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実								
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率								
2,817千円		2,820千円	3千円	99.8%								
目的	必要な改修を行うことにより、施設機能の維持確保及び安全性の向上を図る。											
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>五箇小学校及び田村小学校において、特別支援学級設置に伴う改修工事を行った。また、新山小学校において、1年生の35人学級化に対応するための改修工事を行った。</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>○工事請負費</td> <td style="text-align: right;">2,817千円</td> </tr> <tr> <td>・五箇小学校特別支援学級等整備工事</td> <td style="text-align: right;">893千円</td> </tr> <tr> <td>・田村小学校特別支援学級等整備工事</td> <td style="text-align: right;">1,351千円</td> </tr> <tr> <td>・新山小学校35人学級対応施設改修工事</td> <td style="text-align: right;">573千円</td> </tr> </table>				○工事請負費	2,817千円	・五箇小学校特別支援学級等整備工事	893千円	・田村小学校特別支援学級等整備工事	1,351千円	・新山小学校35人学級対応施設改修工事	573千円
○工事請負費	2,817千円											
・五箇小学校特別支援学級等整備工事	893千円											
・田村小学校特別支援学級等整備工事	1,351千円											
・新山小学校35人学級対応施設改修工事	573千円											
主な財源												
評価・課題等	平成23年度の新1年生の入学式までに工事を完成させることができた。											
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課											

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	03小学校施設整備事業
細事業名	01 小学校施設改修事業			決算書 P.306
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
19,884千円		20,256千円	372千円	98.1%
目的	老朽化が著しい小学校施設について、学校の施設機能を維持するための改修及び修繕工事を行う。また、学校再配置の拠点校となる学校施設について、必要な改修工事を行う。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>峰山幼稚園の耐震化代替施設として吉原小学校校舎の一部を利用するため、教育環境の改善に向け、学校敷地内通路の舗装工事を行った。</p> <p>また、島津小学校については、三津小学校との再配置に向け、円滑な学校運営を図るため、校舎の外壁塗装、学校敷地内のスクールバス通路及び駐車場のアスファルト舗装工事等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○設計委託料 494千円 <ul style="list-style-type: none"> ・島津小学校改修工事実施設計業務 494千円 ○工事請負費 19,390千円 <p>(工事内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・峰山小学校教室棟ガラス割替え工事 184千円 ・吉原小学校内舗装工事 2,677千円 <ul style="list-style-type: none"> (アスファルト舗装：550㎡、真砂土仕上げ：444㎡) ・吉原小学校消防設備防排煙受信機等取替工事 367千円 ・新山小学校火災受信機等取替工事 651千円 ・大宮第一小学校管理棟屋根防水改修工事 1,197千円 ・大宮第一小学校特別支援学級設置対応関連工事 831千円 ・島津小学校改修工事 12,315千円 <ul style="list-style-type: none"> (校舎外壁塗装工事、駐車場等舗装工事、児童用手洗い場増設工事) ・橘小学校職員トイレ洋式化工事 309千円 ・黒部小学校プール給水配管改修工事 482千円 ・黒部小学校給食調理室用ガス給湯器取替工事 104千円 ・田村小学校駐車場植栽工事 273千円 			
主な財源	市債	学校施設整備事業債(合併特例債)	6,900千円	
評価・課題等	施設の老朽化が著しい中で、安心安全な学校施設と良好な教育環境の確保に向け、今後も緊急性を要する改修を優先に継続的な事業実施が必要である。			
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課			

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	03中学校施設整備事業
細事業名	01 中学校施設改修事業			決算書 P.316
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
19,237千円		19,310千円	73千円	99.6%
目的	老朽化が著しい中学校施設について、学校の施設機能を維持するための改修及び修繕工事を行う。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>夏季の室温上昇が著しい給食調理室について、空調設備の新設工事を行った。 また、大宮中学校体育館照明設備について、不点灯箇所の改修工事を行った。</p> <p>○設計監理委託料 1,638千円 ・市立中学校給食調理室空調設備設置工事設計・工事監理業務 【対象校】峰山・大宮・弥栄・久美浜・高龍中学校（5校） 1,638千円</p> <p>○工事請負費 17,599千円 (工事内容) ・市立中学校給食調理室空調設備設置工事 16,968千円 【対象校】峰山・大宮・弥栄・久美浜・高龍中学校（5校） ・大宮中学校体育館照明設備改修工事 631千円</p>			
主な財源	市債	学校施設整備事業債（過疎対策債）	6,300千円	
	市債	学校施設整備事業債（合併特例債）	11,600千円	
評価・課題等	<p>○食の安全確保と給食調理員の職場環境改善に向けて一定の成果があった。 ○施設の老朽化が著しい中で、安心安全な学校施設と良好な教育環境の確保に向け、今後も緊急性を要する改修を優先に継続的な事業実施が必要である。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課			

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	03中学校施設整備事業				
細事業名	03 間人中学校体育館改築事業			決算書 P.316				
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実				
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率				
230,019千円		516,084千円	286,065千円	44.5%				
目的	耐震性能が不足している間人中学校体育館を改築する。							
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>耐力度調査により危険建物と判定された間人中学校体育館を改築するとともに、既設体育館撤去後の跡地を駐車場兼テニスコートとして整備する。</p> <p>○建築確認申請手数料 165千円 ○設計意図伝達業務委託料 1,176千円 ○工事請負費 228,678千円</p> <p>体育館及び渡り廊下新築工事一式 【体育館】鉄筋コンクリート造地上2階・地下1階建て 1,410.15㎡ 【渡り廊下】鉄骨造1階建て 20.80㎡</p>							
	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td rowspan="2">参考</td> <td>繰越明許費を除いた最終予算額</td> <td>230,058千円</td> </tr> <tr> <td>実質的な予算執行率</td> <td>99.9%</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">■平成24年度への繰越事業 286,026千円 間人中学校体育館改築工事 平成24年8月完成予定</p>				参考	繰越明許費を除いた最終予算額	230,058千円	実質的な予算執行率
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	230,058千円						
	実質的な予算執行率	99.9%						
主な財源	国補	学校施設環境改善交付金 (5.5/10)	86,423千円					
	繰入金	公共事業促進基金繰入金	26,412千円					
	市債	耐震改修事業債 (過疎対策債)	116,700千円					
評価・課題等	平成23年度中に完了する予定であったが、当初は予想し得なかった地中の転石の影響により工事が大幅に遅延したため、平成24年度に繰り越して引き続き事業を実施する。							
事業所管課		教育委員会事務局／教育総務課						

予算科目	10教育費	04幼稚園費	01幼稚園費	03幼稚園施設整備事業
細事業名	02 幼稚園施設耐震化事業（繰越）			決算書 P.324
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
7,338千円		12,449千円	5,111千円	58.9%
目的	耐震性能が不足している幼稚園施設について、計画的な耐震補強工事等を行う。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>京丹後市立学校施設耐震化計画に基づき、網野幼稚園の耐震補強工事及び工事監理業務委託を実施した。</p> <p>○工事監理業務委託料 630千円 ○工事請負費 6,708千円 園舎耐震補強工事（柱巻き補強工事、開口部分閉鎖工事等）</p>			
主な財源	国補 市債	安全・安心な学校づくり交付金（1/3） 耐震改修事業債（合併特例債）		6,346千円 900千円
評価・課題等	網野幼稚園の耐震補強工事により、幼稚園施設の耐震化を進めることができた。			
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課			

予算科目	10教育費	04幼稚園費	01幼稚園費	03幼稚園施設整備事業		
細事業名	02 幼稚園施設耐震化事業				決算書	P.324
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	② 学校教育の充実	
決算額 ①		最終予算額 ②		不用額 (②-①)	執行率	
13,234千円		13,283千円		49千円	99.6%	
目的	耐震性能が不足している幼稚園施設について、計画的な耐震補強工事等を行う。					
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>京丹後市学校施設耐震化計画に基づき、峰山幼稚園の一時的な代替施設として吉原小学校校舎の一部を利用することとし、必要な改修工事等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 役務費 230千円 給食調理備品、ピアノ、電話回線等移設に伴う手数料 など ○ 委託料 1,010千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 実施設計委託料 756千円 ・ 情報通信機器等移設委託料 254千円 ○ 工事請負費 9,675千円 (保育室改修工事、遊戯室改修工事、職員室改修工事、トイレ改修工事、遊具等新設・移設工事等) ○ 備品購入費 2,319千円 管理備品 (プールサイド用マット、ガステーブル等) 					
主な財源						
評価・課題等	峰山幼稚園の代替施設整備工事により、幼稚園施設の耐震化を進めることができた。					
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課					

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	03小学校施設整備事業
細事業名	03 小学校施設耐震化事業（繰越）			決算書 P.306
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
532,806千円		681,528千円	148,722千円	78.1%
目的	耐震性能が不足している小学校施設について、計画的な耐震補強工事等を行う。			
主要な事務・事業及び成果の概要	京丹後市立学校施設耐震化計画に基づき、小学校施設の耐震補強工事等及び各種業務委託等を実施した。			
	○設計委託料	3,360千円		
	峰山小学校特別教室棟耐震補強工事設計委託料			
	○工事監理業務委託料	17,766千円		
	峰山小（校舎・体育館）	5,198千円	豊栄小（体育館）	1,580千円
	吉原小（体育館）	1,963千円	溝谷小（体育館）	954千円
	大宮第二小（体育館）	2,258千円	鳥取小（校舎・体育館）	1,932千円
	島津小（校舎・体育館）	2,573千円	野間小（体育館）	1,308千円
	○使用料及び賃借料	1,026千円		
	峰山小学校仮設トイレ借上げ料（平成23年12月26日～平成24年3月20日）			
島津小学校仮設トイレ借上げ料（平成23年8月1日～平成24年2月29日）				
島津小学校仮設倉庫借上げ料（平成23年7月6日～平成24年3月31日）				
○工事請負費	510,654千円			
峰山小（校舎・体育館）	174,488千円	豊栄小（体育館）	21,482千円	
吉原小（体育館）	29,088千円	溝谷小（体育館）	14,140千円	
大宮第二小（体育館）	68,241千円	鳥取小（校舎・体育館）	54,840千円	
島津小（校舎・体育館）	130,592千円	野間小（体育館）	17,783千円	
主な財源	国補	学校施設環境改善交付金（2/3、1/2、1/3）	220,532千円	
	市債	耐震改修事業債（過疎対策債）	6,600千円	
	市債	耐震改修事業債（合併特例債）	287,700千円	
評価・課題等	○大規模地震の際に倒壊する可能性が高いとされるIs値0.3未満の施設について、耐震化を完了させることができた。 ○今後も引き続き、耐震基準を満たさない施設の耐震化を計画的に進めていくこととする。			
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課			

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	03小学校施設整備事業						
細事業名	03 小学校施設耐震化事業			決算書 P.306						
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実						
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率						
119,656千円		382,728千円	263,072千円	31.2%						
目的	耐震性能が不足している小学校施設について、計画的な耐震補強工事等を行う。									
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>京丹後市立学校施設耐震化計画に基づき、小学校施設の耐震補強工事及び仮設校舎の整備を行うとともに、工事に付随する各種の業務委託等を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○峰山小学校耐震補強工事関連経費 5,615千円 <ul style="list-style-type: none"> ・光通信設備移設工事等 1,380千円 ・備品購入（ロッカー・パイプ椅子等） 2,953千円 ・その他（情報教室機器移設委託料ほか） 1,282千円 ○島津小学校耐震補強工事関連経費 1,034千円 <ul style="list-style-type: none"> ・電話回線設備工事等 422千円 ・その他（体育館代替施設使用料（アミティ丹後）ほか） 612千円 ○佐濃小学校仮設校舎設置工事関連経費 96,025千円 <ul style="list-style-type: none"> ・仮設校舎借上げ料 69,229千円 ・各種屋外設備工事等 24,399千円 ・その他（給食備品等購入（ランチルーム机・いす等）ほか） 2,397千円 ○耐震補強工事設計委託料 16,935千円 大宮第二小学校、大宮第三小学校、吉野小学校、田村小学校 ○その他 47千円 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>参考</td> <td>明許繰越費を除いた最終予算額</td> <td>119,728千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実質的な予算執行率</td> <td>99.9%</td> </tr> </table> <p>■平成24年度への繰越事業 263,000千円 小学校耐震補強工事 平成24年12月完成予定 ・大宮第二小学校、大宮第三小学校、吉野小学校、田村小学校</p>				参考	明許繰越費を除いた最終予算額	119,728千円		実質的な予算執行率	99.9%
参考	明許繰越費を除いた最終予算額	119,728千円								
	実質的な予算執行率	99.9%								
主な財源	繰入金 公共事業促進基金繰入金	16,313千円								
	市債 過疎地域自立促進特別事業債（過疎対策債）	20,000千円								
評価・課題等	大規模地震により倒壊の危険性が高いとされるIs値0.3未満の建物について、代替施設の設置を含む耐震化を実施することができた。									
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課									

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	03中学校施設整備事業
細事業名	02 中学校施設耐震化事業			決算書 P.316
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
7,309千円		7,310千円	1千円	99.9%
目的	耐震性能が不足している中学校施設について、計画的な耐震補強工事等を行う。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>京丹後市立学校施設耐震化計画に基づき、間人中学校の管理・普通教室棟について、平成24年度の耐震補強工事等の実施に向けた設計業務委託を行った。</p> <p>○設計委託料 7,309千円</p>			
主な財源	繰入金 公共事業促進基金繰入金			7,309千円
評価・課題等	次年度の耐震補強工事に向けた実施設計を行うことができた。			
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課			

予算科目	11災害復旧費	03文教施設災害復旧費	01公立学校施設災害復旧費	01公立学校施設災害復旧事業
細事業名	01 公立学校施設災害復旧事業			決算書 P.366
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
935千円		935千円	0千円	100.0%
目的	安心・安全な学校環境の確保に向けた災害復旧工事を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>平成23年5月29日、30日に発生した台風2号豪雨により溝谷小学校内の法面が崩落したため、復旧工事を行った。</p> <p>○工事請負費 935千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・溝谷小学校法面崩落部復旧工事 (工事内容) 崩土撤去、法面整形、残土処分、大型土のう据付け、倒木撤去 			
主な財源				
評価・課題等	災害復旧工事の実施によって、安心・安全な学校環境を確保することができた。			
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課			

予算科目	10教育費	04幼稚園費	01幼稚園費	06幼稚園施設管理事業	
細事業名	01 幼稚園施設管理事業			決算書	P.324
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②		不用額 (②-①)	執行率
1,067千円		1,112千円		45千円	95.9%
目的	幼稚園施設の適切な維持管理により、良好な学習環境の確保を図る。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>市内3幼稚園について、幼稚園運営上必要な検査、保守管理委託、事務機器リース、施設・設備修繕等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○施設修繕料 229千円 <ul style="list-style-type: none"> ・地上デジタル放送対策、屋外遊具等の修理 ○浄化槽法定検査手数料 9千円 ○建物火災保険料 66千円 ○施設保守管理等委託料（7業務） 457千円 <ul style="list-style-type: none"> ・消防設備等保守点検、浄化槽維持管理、電気設備保守管理、施設警備、給食施設消毒等業務、白蟻駆除、グリストラップ処理 ○事務機器リース料 286千円 <ul style="list-style-type: none"> ・複写機（3台）、印刷機（3台） ○施設修繕のための原材料 20千円 <ul style="list-style-type: none"> ・山土、木材等の購入 				
主な財源					
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ○幼稚園運営に支障をきたさぬよう、施設の維持管理を行うことができた。 ○良好な学習環境の確保に向け、今後も適切に施設の維持管理を行っていくことが必要である。 				
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課				

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	06小学校施設管理事業
細事業名	01 小学校施設管理事業			決算書 P.308
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
32,270千円		32,517千円	247千円	99.2%
目的	学校施設の適切な維持管理により、良好な学習環境の確保を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>市内30小学校について、学校運営上必要な各種検査、保守管理委託、事務機器リース、施設・設備修繕等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○施設等維持管理料 10,074千円 <ul style="list-style-type: none"> ・地上デジタル放送対策、教室の不良箇所修繕、消防設備等の修理、芝生用肥料及び芝刈機用燃料購入（網野北小学校） ○各種検査等手数料（5業務） 888千円 <ul style="list-style-type: none"> ・浄化槽法定検査、水質検査、貯水槽法定検査、コピー機等処分、貯水槽等保守点検 ○建物火災保険料 944千円 ○施設保守管理等委託料（12業務） 16,987千円 <ul style="list-style-type: none"> ・消防設備等保守点検、浄化槽維持管理、電気設備保守管理、学校警備、給食用リフト保守点検、プール給排水施設管理、給食施設消毒等業務、プール循環点検、白蟻駆除、グリストラップ処理、芝生目土作業、漏水調査（野間小学校） ○事務機器リース料 2,916千円 <ul style="list-style-type: none"> ・複写機（30台）、印刷機（31台） ○学校用地借上料 150千円 <ul style="list-style-type: none"> ・吉原小学校用地（学童農園用地ほか 751.22㎡） ○施設修繕のための原材料 311千円 <ul style="list-style-type: none"> ・山土、砂、木材等の購入 			
主な財源				
評価・課題等	<p>○学校運営に支障をきたさぬよう、施設の維持管理を行うことができた。 ○老朽化施設が多い中、良好な学習環境の確保に向け、今後も適切に施設の維持管理を行っていくことが必要である。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課			

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	06中学校施設管理事業
細事業名	01 中学校施設管理事業			決算書 P.316
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
14,412千円		14,624千円	212千円	98.5%
目的	学校施設の適切な維持管理により、良好な学習環境の確保を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>市内9中学校について、学校運営上必要な各種検査、保守管理委託、事務機器リース、施設・設備修繕等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○施設修繕料 4,821千円 <ul style="list-style-type: none"> ・地上デジタル放送対策、教室の不良箇所修繕、消防設備等の修理 ○各種検査等手数料（4業務） 315千円 <ul style="list-style-type: none"> ・浄化槽法定検査、水質検査、貯水槽法定検査、貯水槽等保守点検 ○建物火災保険料 505千円 ○施設保守管理等委託料（9業務） 5,750千円 <ul style="list-style-type: none"> ・消防設備等保守点検、浄化槽維持管理、電気設備保守管理、学校警備、給食用リフト保守点検、給食施設消毒等業務、白蟻駆除、漏水調査、（弥栄中学校）、グリストラップ処理 ○事務機器リース料 1,337千円 <ul style="list-style-type: none"> ・複写機（10台）、印刷機（13台） ○学校用地借上料 1,461千円 <ul style="list-style-type: none"> ・弥栄中学校用地（給食棟、テニスコート用地 4,922㎡） ○施設修繕のための原材料 223千円 <ul style="list-style-type: none"> ・山土、砂、木材等の購入 			
主な財源				
評価・課題等	<p>○学校運営に支障をきたさぬよう、施設の維持管理を行うことができた。 ○老朽化施設が多い中、良好な学習環境の確保に向け、今後も適切に施設の維持管理を行っていくことが必要である。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課			

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	09学校情報化推進事業
細事業名	01 学校情報化推進事業			決算書 P.296
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
42,008千円		42,145千円	137千円	99.6%
目的	小中学校の情報通信ネットワーク機器の整備及び維持管理を行うとともに、情報管理の徹底と利用価値の高い学校情報化の環境を構築する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>市内全小中学校に整備した校内LAN及び校務用パソコン、普通教室用パソコン、情報教室用パソコン及びサーバ機器の維持管理を行うとともに、ウイルス対策を行った。また、老朽化した機器の更新及び廃棄（リサイクル）を行った。</p> <p>維持管理経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ○需用費 <ul style="list-style-type: none"> パソコン・校内LAN関連消耗品 402千円 パソコン・校内LAN関連修繕費（38件） 1,628千円 ○委託料 <ul style="list-style-type: none"> パソコン・校内LAN保守委託料（スポット保守委託）（16件） 1,862千円 情報教室パソコン等保守委託料 1,230千円 サーバシステム保守委託料 4,169千円 （ホームページ・グループウェア・WEBフィルタリング・ネットワーク管理及び保守） パソコン等廃棄委託料 787千円 （パソコン、モニタ、サーバ） ○使用料及び賃借料 <ul style="list-style-type: none"> パソコン借上料 <ul style="list-style-type: none"> 情報教室パソコン等借上料（708台） 24,334千円 校務用パソコン借上料（128台） 3,426千円 サーバシステム借上料（3台） 1,128千円 ソフトウェア使用料 <ul style="list-style-type: none"> ウイルス対策ソフト1,800台分、WEBフィルタリングソフトほか 2,242千円 ○備品購入費 <ul style="list-style-type: none"> 学校情報通信ネットワーク機器購入 800千円 サーバ1台、レーザープリンタ6台 			
主な財源				
評価・課題等	<p>○市内全小中学校に整備した校内LAN、2,040台のパソコン（校務、普通教室、情報教室）及びサーバ機器の維持管理を、ネットワークを利用した遠隔操作などにより適切に行うことができた。</p> <p>○今後は、機器の経過年数による故障などの修繕・保守経費が生じるとともに、情報教室パソコンの旧機種を更新など、ICT環境の水準の維持経費が必要になる。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	01教育総務費	04外国青年招致事業費	01外国語指導助手招致事業
細事業名	01 外国語指導助手招致事業			決算書 P.302
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
27,735千円		27,944千円	209千円	99.2%
目的	外国青年を外国語指導助手（ALT）として招致・採用することで、小中学校での外国語教育及び国際理解教育の促進を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>小中学校において外国語教育及び国際理解教育を促進するため、自治体国際化協会のJETプログラム事業によるあっせんを受け、6人の外国語指導助手を招致・採用し、その経費を支出した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○報酬等 25,722千円 <ul style="list-style-type: none"> ・外国語指導助手6人の報酬、社会保険料 ・外国語指導助手支援員の謝金、賃金等 ○旅費等 824千円 <ul style="list-style-type: none"> ・研修旅費及び帰国（2人）旅費等 ○住居に要する費用等 255千円 <ul style="list-style-type: none"> ・備品購入費（網野：石油ファンヒーター、久美浜：小型冷蔵庫）、修繕料等 ○負担金 934千円 <ul style="list-style-type: none"> ・自治体国際化協会負担金、JET傷害保険負担金、JET来日渡航費用負担金 			
主な財源				
評価・課題等	事業の実施により、児童生徒に生きた外国語や外国文化を学ぶ機会を直接的・継続的に与えることができた。			
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課			

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	03指導主事設置事業
細事業名	01 指導主事設置事業			決算書 P.294
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
28,747千円		28,759千円	12千円	99.9%
目的	学校教育の充実、円滑な学校経営を推進するため、指導主事を配置する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>教育委員会事務局内に6人、各地域公民館に6人の指導主事を配置し、学校経営や教育内容について、その専門性を見識や経験を活かした指導、助言を行い、学校現場における課題解消に対応してきた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○報酬 指導主事報酬 23,976千円 うち1人は主に学校再配置及び小中一貫教育を担当 ○共済費 社会保険料、雇用保険料 3,642千円 ○旅費 費用弁償 1,119千円 ○需用費 消耗品費（書籍購入費） 10千円 			
主な財源				
評価・課題等	<p>複雑多様化する教育現場の諸課題を克服していくため、直接学校へ出向いて、学校経営、教育内容に対する専門的知識や豊かな経験をもとにした指導や助言を行うなど、その役割は大きい。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	02小学校費	02教育振興費	01小学校教育振興事業
細事業名	01 小学校教育振興事業			決算書 P.310
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
26,554千円		27,289千円	735千円	97.3%
目的	基礎学力の向上を図るため、副読本や学習教材を有効に活用するとともに、地域の特性を取り入れた学習指導を実践する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>教室内での学習活動のほか、各学校の創意工夫や独自性を活かしたさまざまな教育活動に取り組んだ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○報償費 <ul style="list-style-type: none"> 入学記念品（481人、 313千円） 1,486千円 卒業記念品（638人、 1,173千円） ○需用費 <ul style="list-style-type: none"> 消耗品費 <ul style="list-style-type: none"> （学用品、児童会活動費、理科実験費、道徳副読本、部活動費、学力診断テスト、指導図書費ほか） 21,692千円 燃料費（市マイクロバス燃料代） 12千円 印刷製本費（社会科副読本「わたしたちのきょうたんご」） 314千円 1,300部（3・4年生） ○委託料 <ul style="list-style-type: none"> バス運転委託料 1,972千円 ○使用料及び賃借料 <ul style="list-style-type: none"> 自動車借上料 1,057千円 施設使用料 21千円 			
主な財源				
評価・課題等	通常の学習活動のほか、各学校の創意工夫や独自性を活かしたさまざまな社会活動、体験活動などの校外学習を行うことができた。			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	03中学校費	02教育振興費	01中学校教育振興事業
細事業名	01 中学校教育振興事業			決算書 P.318
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
36,017千円		36,474千円	457千円	98.7%
目的	基礎学力の向上を図るため、副読本や学習教材を有効に活用するとともに、地域の特性を取り入れた学習指導の実践や部活動、体育大会等への参加を支援する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>教室内での学習活動のほか、各学校の創意工夫や独自性を活かしたさまざまな教育活動や異なった学年が参加する部活動に取り組み、「生きる力」の醸成に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○報償費 <ul style="list-style-type: none"> 入学記念品（628人、 353千円） 1,518千円 卒業記念品（664人、 1,165千円） ○需用費 <ul style="list-style-type: none"> 消耗品費（学用品、学力テスト、指導書、道徳副読本など） 21,641千円 燃料費（市マイクロバス燃料代） 25千円 印刷製本費（社会科副読本「京丹後市の歴史」 2,000部） 586千円 ○委託料 <ul style="list-style-type: none"> バス運転委託料 7,227千円 理科薬品廃棄処分委託料 129千円 ○使用料及び賃借料 <ul style="list-style-type: none"> 自動車借上料 1,583千円 写真使用料（副読本に掲載した写真使用料） 5千円 ○負担金、補助金及び交付金 <ul style="list-style-type: none"> 体育大会等選手派遣費補助金 3,303千円 			
主な財源				
評価・課題等	通常の学習活動のほか、各学校の創意工夫や独自性を活かしたさまざまな社会活動、体験活動などの校外学習を行うことができた。			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	02小学校費	02教育振興費	04小学校教育推進事業
細事業名	02 小学校教育推進活動実践事業			決算書 P.310
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
3,605千円		3,831千円	226千円	94.1%
目的	基礎学力の向上や豊かな人間性育成のため、国や府等の研究指定校を受けて教育実践に取り組む。また、体験活動や総合的な学習活動の充実等、特色ある教育を実践する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○教育実践研究指定事業 <ul style="list-style-type: none"> ・教育実践モデル校 (市指定：大宮第二小・湊小〈国語科〉) 159千円 ・京の子ども夢・未来校 (府指定：鳥取小〈教育課題対応〉) 150千円 ・もうすぐ1年生体験入学推進事業 (府指定：豊栄小・間人小) 80千円 ○校外学習や仕事・文化体験活動、総合的な学習活動 <ul style="list-style-type: none"> ・「KYO発見 仕事・文化体験事業」推進事業 (府指定：全校) 951千円 ・総合的な学習活動推進事業 (市指定：全校) 1,441千円 ○教育研究事業負担金 264千円 ○修学旅行引率補助金 560千円 			
主な財源	府補	「KYO発見 仕事・文化体験事業」推進事業補助金 (2/3)		630千円
	府補	もうすぐ1年生体験入学推進事業補助金 (1/2)		40千円
評価・課題等	児童の基礎学力の向上や豊かな人間性を育てる教育を継続して実践していくため、学校関係者の資質の向上とあわせ、各学校の創意工夫の取り組みが活かされる効果的な実践活動が必要である。			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	03中学校費	02教育振興費	04中学校教育推進事業
細事業名	02 中学校教育推進活動実践事業			決算書 P.320
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
1,651千円		1,902千円	251千円	86.8%
目的	基礎学力の向上や豊かな人間性育成のため、国や府等の研究指定校を受けて教育実践に取り組む。また、体験活動や総合的な学習活動の充実等、特色ある教育の実践を推進する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○教育実践研究指定事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京の子ども夢・未来校（府指定：間人中〈学力充実〉） 150千円 ・サレソ・パートナーシップ・プロジェクト外事業（市指定：宇川中） 145千円 学校と大学が連携して、科学技術、理科、数学に関する観察、実験、実習等の体験的・問題解決的な学習活動を行う事業。平成23年度は、宇川中学校と京都工芸繊維大学が連携し電気の利用と発電のしくみや種類についての学習を行った。 <p>○校外学習や体験活動、総合的な学習活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「KYO発見 仕事・文化体験事業」推進事業（府指定：全校） 507千円 ・総合的な学習活動推進事業（市指定：全校） 337千円 <p>○教育研究事業負担金 119千円</p> <p>○修学旅行引率補助金 393千円</p>			
主な財源	府補	「KYO発見 仕事・文化体験事業」推進事業補助金（2/3）		350千円
評価・課題等	生徒の基礎学力の向上や豊かな人間性を育てる教育を継続して実践していくため、学校関係者の資質の向上とあわせ、各学校の創意工夫の取り組みが活かされる効果的な実践活動が必要である。			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	13学校教育連携推進事業
細事業名	01 学校教育連携推進事業			決算書 P.298
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
401千円		468千円	67千円	85.6%
目的	「学校教育改革構想（中間案）」を基に本市教育の諸課題を分析し、子どもたちの育ちと指導の一貫性を目指したより良い教育環境を整える。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>「小中一貫教育研究推進協議会」及び「学校教育連携専門部会」を設置し、子どもたちの育ちと指導の一貫性を目指したより良い教育環境を整えるための調査研究を行った。また、研究校を指定し実践研究を行うとともに、諸課題の収集に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○小中一貫教育研究推進協議会 <ul style="list-style-type: none"> ・協議会委員 13人 (大学教授(1人)、学識経験者(2人)、PTA会員(2人)、学校職員(6人)、教育委員会事務局(2人)) ・協議会の開催 年2回 ・調査研究事業 教育改革構想策定調査研究、検討協議 ○学校教育連携専門部会 <ul style="list-style-type: none"> ・専門部会員 7人(学校教職員) ・専門部会の開催 4回(現地調査 京都市立大原学院) ・調査研究事業 具体的な教育内容、教育活動の調査研究 ○連携教育研究校 <ul style="list-style-type: none"> ・研究校の選定 2校(峰山中、網野中) ・教育実践事業 研究校での連携教育の実践、諸課題の収集 <p style="text-align: right;"> 報償費 56千円 旅費(協議会委員参集旅費弁償、現地調査旅費ほか) 86千円 需用費(研究校消耗品、リーフレットほか) 229千円 使用料及び借上げ料(現地調査高速代、駐車場代) 30千円 </p>			
主な財源				
評価・課題等	○京丹後市の特性を踏まえた小中一貫教育を推進するための「教育改革構想」の策定に向けて、調査研究を行った。この調査研究により、特に小中学校における小中一貫教育を見据えた取り組みが市域全域で質量ともに大きく向上した。 ○今後、「学校教育改革構想」を成文化し、具体的なスケジュールをもって小中一貫教育を進めることが課題である。			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	04幼稚園費	01幼稚園費	02幼稚園管理運営事業
細事業名	01 幼稚園管理運営事業			決算書 P.322
総合計画	基本方針	IV 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
6,508千円		6,594千円	86千円	98.6%
目的	幼稚園における就学前教育の充実を図るため、適正な幼稚園運営や教育環境の充実に取り組む。			
主要な事務・事業及び成果の概要	経費の削減に取り組みつつ、幼稚園運営に必要な維持管理を行うとともに、教育環境を整えるための体制整備を実施した。			
	<ul style="list-style-type: none"> ○自動車運転委託・自動車借上（園外活動） 163千円 ○備品購入費 <ul style="list-style-type: none"> 教材備品（図書） 30千円 管理備品 2,209千円 <ul style="list-style-type: none"> 峰山幼稚園 ワイヤレスアンプ、冷蔵庫 等 大宮幼稚園 ワイヤレスアンプ、画用紙整理棚 等 網野幼稚園 布団収納庫、ままごとカウンター（シンク・コンロ）、下駄箱 等 ○一般管理経費 <ul style="list-style-type: none"> 教諭研修等旅費 528千円 消耗品費・燃料費・光熱水費等 3,525千円 各種負担金 53千円 			
主な財源	使用料	幼稚園保育料	8,965千円	
	国補	幼稚園就園奨励費補助金（1/2）	35千円	
評価・課題等	<p>○幼児期の特性を踏まえ、環境を通して教育を行うことを基本に、人格形成の基礎を培う就学前教育の場として重要な役割を担ってきた。</p> <p>○就学前教育と子育て支援の融合が図られようとしている国の状況を分析するとともに、保育所再編等推進計画を踏まえ、市域における就学前教育が享受できる仕組みや施設の段階的な整備が求められている。</p>			
事業所管課		教育委員会事務局／子ども未来課		

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	02小学校管理運営事業
細事業名	01 小学校管理運営事業（繰越）			決算書 P.306
総合計画	基本方針	IV 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
259千円		438千円	179千円	59.1%
目的	小学校における円滑な教育活動を実施するため、適正な学校運営や教育環境の充実に取り組む。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>新たに特別支援学級を設置することとなった五箇小学校、田村小学校に必要な管理備品を整備した。また、普通学級が1教室増える新山小学校に、必要な管理備品を整備した。</p> <p>○小学校特別支援学級等管理備品購入事業 259千円</p> <p>五箇小学校 ストープ1 田村小学校 ストープ1、ストープガード1 新山小学校 木製ロッカー（12人用）1</p>			
主な財源				
評価・課題等	1学期の授業開始日までに整備を完了することができた。			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	02小学校管理運営事業
細事業名	01 小学校管理運営事業（繰越）			決算書 P.306
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
494千円		494千円	0千円	100.0%
目的	小学校における円滑な教育活動を実施するため、適正な学校運営や教育環境の充実に取り組む。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>新山小学校の管理備品購入にあたり、東日本大震災の影響でメーカーからの流通が停滞したため、事故繰越しとして納期を延長して事業を実施した。</p> <p>○小学校特別支援学級等整備事業 494千円</p> <p>公立義務教育諸学校の学級編成及び教職員定数の標準に関する法律の一部を改正する法律により、平成23年度から1学級の人数が35人となったため、新1年生が1学級増加し、教室が新たに必要となった。これに伴う教室用備品を購入した。</p> <p>新山小学校 教壇2、木製ロッカー（12人用）2、教卓1、教材用ロッカー1</p>			
主な財源				
評価・課題等	1学期の授業開始日までに整備を完了することができた。			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	02小学校管理運営事業
細事業名	01 小学校管理運営事業			決算書 P.304
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
180,383千円		183,567千円	3,184千円	98.2%
目的	小学校における円滑な教育活動を実施するため、適正な学校運営や教育環境の充実に取り組む。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>経費の削減に取り組みつつ、学校運営に必要な維持管理等を行うとともに、教育環境を整えるための体制整備を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○需用費 <ul style="list-style-type: none"> 消耗品費、燃料費（事務用品、用紙、コピー、灯油ほか） 50,829千円 食糧費、印刷製本費（来客用茶、通知簿印刷ほか） 1,304千円 電気代 52,515千円 水道料 25,098千円 修繕費（管理備品の修繕） 731千円 ○役務費 <ul style="list-style-type: none"> 電話代 4,714千円 郵送料 439千円 手数料ほか（ピアノ調律、マシン調整、ごみ処理ほか） 1,469千円 ○委託料 <ul style="list-style-type: none"> 施設清掃（樹木伐採等） 463千円 作業員業務人材派遣委託料（19校、19人） 36,381千円 ○使用料及び賃借料、原材料費 <ul style="list-style-type: none"> テレビ受信料・ガス警報機使用料・木材等 494千円 ○備品購入費 <ul style="list-style-type: none"> 備品購入費（冷暖房空調機、放送機器、保健器具ほか） 4,990千円 ○負担金 <ul style="list-style-type: none"> 校長会、教頭会、教務主任会、事務研究会ほか各種団体負担金 956千円 			
主な財源				
評価・課題等	<p>○経常的な経費の削減に努めるとともに、教育環境の整備・維持管理を行い安心して学ぶことのできる学校づくりに取り組んできた。</p> <p>○学校再配置基本計画に基づく学校再配置事業に取り組み、教育環境の整備とあわせた効率的な学校施設の管理運営に努めていく必要がある。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	02中学校管理運営事業
細事業名	01 中学校管理運営事業			決算書 P.312
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
73,165千円		74,946千円	1,781千円	97.6%
目的	中学校における円滑な教育活動を実施するため、適正な学校運営や教育環境の充実に取り組む。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>経費の削減に取り組みつつ、生徒に対する教育環境の整備や学校運営に必要な維持管理等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○需用費 <ul style="list-style-type: none"> 消耗品費、燃料費（事務用品、用紙、コピー、灯油ほか） 20,203千円 食糧費、印刷製本費（来客用茶、通知簿、ちりめん卒業証書ほか） 758千円 電気代 22,959千円 水道料 8,470千円 修繕費（管理備品の修繕） 271千円 ○役務費 <ul style="list-style-type: none"> 電話代 2,325千円 郵送料 273千円 手数料・保険料（ピアノ調律、クリーニング、ごみ処理ほか） 604千円 ○委託料 <ul style="list-style-type: none"> 施設清掃（樹木伐採等） 297千円 作業員業務人材派遣（6校、8人） 13,306千円 ○使用料及び賃借料、原材料費 <ul style="list-style-type: none"> テレビ受信料、ソフトウェア使用料、木材等 193千円 ○備品購入費 <ul style="list-style-type: none"> 備品購入費（生徒用机・イス、ストーブ、洗濯機、紙折機ほか） 2,154千円 ○負担金、補助金及び交付金 <ul style="list-style-type: none"> 校長会、教頭会、教務主任会、事務研究会ほか各種団体負担金 1,222千円 ○補償補填及び賠償金 <ul style="list-style-type: none"> 物損事故損害賠償金 130千円 			
主な財源	府補	未来づくり交付金（中学校ちりめん卒業証書作成事業）	180千円	
評価・課題等	<p>○経常的な経費の削減に努めるとともに、教育環境の整備・維持管理を行い安心して学ぶことのできる学校づくりに取り組んできた。</p> <p>○学校再配置基本計画に基づく学校再配置事業に取り組み、教育環境の整備とあわせた効率的な学校施設の管理運営に努めていく必要がある。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	02小学校費	02教育振興費	02小学校教育振興備品整備事業	
細事業名	01 小学校教育振興備品整備事業（繰越）			決算書	P.310
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②		不用額 (②-①)	執行率
709千円		800千円		91千円	88.6%
目的	児童の主体的、意欲的な学習活動を充実させ、学力の向上と豊かな心を育むため、授業に必要な教材備品や学校図書を計画的に整備する。				
主要な事務・事業及び成果の概要	新たに特別支援学級を設置することとなった五箇小学校、田村小学校に必要な教材備品を整備した。				
	○小学校特別支援学級教材備品購入事業		709千円		
	五箇小学校	落書きボード1、連続絵カード4 ほか			
	田村小学校	ひらがな積木1、わなげ1 ほか			
主な財源					
評価・課題等	1学期の授業開始日までに整備を完了することができた。				
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課				

予算科目	10教育費	02小学校費	02教育振興費	02小学校教育振興備品整備事業
細事業名	01 小学校教育振興備品整備事業			決算書 P.310
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
20,362千円		21,226千円	864千円	95.9%
目的	児童の主体的、意欲的な学習活動を充実させ、学力の向上と豊かな心を育むため、授業に必要な教材備品や学校図書を計画的に整備する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>学習環境を整えるため、優先度の高い教材備品から購入した。 図書については、充足率の向上に努めるよう整備を行うとともに、3校の図書室蔵書管理システムの更新を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○需用費 <ul style="list-style-type: none"> 修繕料（教材備品の修繕） 503千円 ○役務費 <ul style="list-style-type: none"> 図書データ抽出手数料 57千円 図書データ移行手数料（大宮第一小・大宮第二小・大宮第三小） 240千円 ○使用料及び賃借料 <ul style="list-style-type: none"> 図書システムソフトウェア使用料 304千円 （図書システム更新 大宮第一小・大宮第二小・大宮第三小） ○備品購入費 <ul style="list-style-type: none"> 教材備品整備 11,439千円 学校図書整備 6,683千円 理科教育等設備整備（理科・算数備品） 1,136千円 			
主な財源	国補	理科教育設備整備費等補助金（1/2）	568千円	
評価・課題等	○新学習指導要領の本格実施に沿った教育環境を整えていくため、計画的に学習教材、教育備品及び学校図書の整備に努めた。理科（算数）教育設備については、国の財政的支援を活用し計画的整備を行った。 ○学習指導要領に沿った授業に必須の学習教材や教育設備・備品については、より一層の充実が必要である。			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	03中学校費	02教育振興費	02中学校教育振興備品整備事業
細事業名	01 中学校教育振興備品整備事業			決算書 P.318
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
12,684千円		13,270千円	586千円	95.5%
目的	生徒の主体的、意欲的な学習活動を充実させ、学力の向上と豊かな心を育むため、授業に必要な教材備品や学校図書を計画的に整備する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>学習環境を整えるため、優先度の高い教材備品から購入した。 図書については、充足率の向上に努めるよう整備を行うとともに、1校の図書室蔵書管理システムの更新を行った。また、音楽備品については、適正な維持管理を行うとともに計画的に整備した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○需用費 <ul style="list-style-type: none"> 修繕料（教材備品の修繕） 536千円 ○役務費 <ul style="list-style-type: none"> 楽器調整手数料 240千円 図書データ抽出手数料 18千円 図書データ移行手数料（大宮中） 80千円 ○使用料及び賃借料 <ul style="list-style-type: none"> 図書システムソフトウェア使用料 95千円 （図書システム更新 大宮中） ○備品購入費 <ul style="list-style-type: none"> 教材備品整備 8,036千円 学校図書整備 2,437千円 理科教育等設備整備（理科・算数備品） 1,242千円 			
主な財源	国補	理科教育設備整備費等補助金（1/2）	620千円	
評価・課題等	○新学習指導要領の本格実施に沿った教育環境を整えていくため、計画的に学習教材、教育備品及び学校図書の整備に努めた。理科（算数）教育設備については、国の財政的支援を活用し計画的整備を行った。 ○学習指導要領に沿った授業に必須の学習教材や教育設備・備品については、より一層の充実が必要である。			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	05学校医委嘱事業																								
細事業名	01 学校医委嘱事業			決算書 P.296																								
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実																								
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率																								
33,364千円		33,446千円	82千円	99.7%																								
目的	学校保健安全法に基づき、各学校及び幼稚園に学校医、学校歯科医、学校薬剤師を置き、児童生徒等の健康及び教育現場の環境衛生の保持増進を図る。																											
主要な事務・事業及び成果の概要	<table border="0"> <tr> <td>○報酬</td> <td></td> <td></td> <td>33,330千円</td> </tr> <tr> <td> 医師報酬</td> <td>17人</td> <td>14,340千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 歯科医報酬</td> <td>17人</td> <td>14,340千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 薬剤師報酬</td> <td>13人</td> <td>4,650千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○旅費</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 費用弁償</td> <td></td> <td></td> <td>34千円</td> </tr> </table>				○報酬			33,330千円	医師報酬	17人	14,340千円		歯科医報酬	17人	14,340千円		薬剤師報酬	13人	4,650千円		○旅費				費用弁償			34千円
○報酬			33,330千円																									
医師報酬	17人	14,340千円																										
歯科医報酬	17人	14,340千円																										
薬剤師報酬	13人	4,650千円																										
○旅費																												
費用弁償			34千円																									
主な財源																												
評価・課題等	学校医、学校歯科医、学校薬剤師の配置により、健康診断（内科・歯科等）、学校環境衛生検査はもとより、保健管理等に関する専門的指導を必要に応じて受けることができた。																											
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課																											

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	04学校保健事業
細事業名	01 学校保健事業			決算書 P.294
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
6,566千円		6,696千円	130千円	98.0%
目的	学校の教育活動を円滑に実施するため、就学時健康診断や児童、生徒及び教職員の結核対策を講じるなど、学校管理下における保健衛生、安全衛生に取り組む。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○報酬 医師報酬（内科医13人、歯科医12人） 就学時健康診断：受診者465人×960円×2（内科・歯科） 893千円 ○報償費 報償費（児童生徒結核対策委員1人、教職員結核審査委員2人） 90千円 ○旅費 費用弁償（就学時健康診断医師、教職員結核審査委員） 2千円 ○需用費 消耗品費（「健康調査票」、「結核検診票」等購入費） 19千円 印刷製本費（「健康の記録」、「健康診断票」等印刷費） 115千円 ○役務費 就学時健康診断に係る診断書作成手数料（6人分） 16千円 ○委託料 プール水質検査委託料（プール施設のある小学校28校） 368千円 ○負担金 日本スポーツ振興センター負担金 4,932千円 （学校管理下における幼児・児童・生徒の災害補償） 幼稚園（対象幼児 86人） 25千円 小中学校（対象児童生徒 5,278人） 4,907千円 京都府学校保健会負担金 73千円 京都府学校保健主事会負担金 31千円 教育研究事業負担金 27千円 			
主な財源				
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ○各学校及び幼稚園の保健衛生環境の維持向上、健康の保持増進を図り、健康かつ安全教育の推進に努めた。 ○法令に基づく幼児・児童・生徒及び教職員の健康診断等は実施する必要がある。 			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	04幼稚園費	01幼稚園費	04園児等健康管理事業	
細事業名	01 園児等健康管理事業			決算書	P.324
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②		不用額 (②-①)	執行率
148千円		168千円		20千円	88.0%
目的	幼稚園における円滑な教育活動を実施するため、専門医による検診や保健衛生管理を行い、園児の健康保持と増進を図る。				
主要な事務・事業及び成果の概要	各種検診や検査を適正に実施した。				
	○各種検診・検査 眼科検診委託料 83人 25千円 耳鼻科検診委託料 83人 29千円 尿検査委託料 春季 83人 26千円 秋季 83人 蟯虫検査委託料 83人 13千円				93千円
	○保健衛生消耗品・医薬材料費				55千円
主な財源					
評価・課題等	○学校保健安全法を始めとする関係法令に基づき、各種検診・検査を適正に実施し、園児の健康管理や健康づくりに努めてきた。 ○園児の健康管理の徹底、疾病の早期発見と予防に努め、引き続き園児の健やかな成長を見守っていく必要がある。				
事業所管課	教育委員会事務局／子ども未来課				

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	04児童教職員健康管理事業
細事業名	01 児童教職員健康管理事業			決算書 P.306
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
10,226千円		10,507千円	281千円	97.3%
目的	児童及び教職員の安全を確保し、小学校における教育活動の安全な環境を整えるため、児童及び教職員の健康管理を行うとともに、施設や設備の安全対策を講じる。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○報償費（歯みがき指導教室講師謝金・大宮第二小、大宮第三小） 72千円 ○需用費（保健衛生消耗品・医薬材料等） 1,390千円 ○委託料 <ul style="list-style-type: none"> ・児童各種検診・検査 5,351千円 <ul style="list-style-type: none"> 心臓検診委託料 1次 1,074人（1・4年、経過検診者） 2次 110人 眼科検診委託料 1,733人（2・4・6年） 耳鼻科検診委託料 1,666人（1・3・5年） 脊柱検診委託料 12人（検査の必要な児童） 尿検査委託料（春）1次 3,398人 2次 15人 （秋）1次 3,389人 2次 8人 蟻虫検査委託料 3,400人 血液検査委託料 583人（4年、経過観察者） ・教職員健康診断委託料 1,828千円 ・教職員結核検診委託料 354千円 ・自動車運転委託料（検診時児童送迎） 31千円 ○使用料及び賃借料 <ul style="list-style-type: none"> 自動車借上料（検診時医師送迎・緊急移送時） 116千円 機械借上料（AEDリース） 1,084千円 <ul style="list-style-type: none"> 新規設置校（小学校18校） 峰山小・新山小・丹波小・長岡小・大宮第一小・網野北小・網野南小・ 島津小・郷小・豊栄小・間人小・吉野小・溝谷小・鳥取小・黒部小・久 美浜小・海部小・神野小 			
主な財源				
評価・課題等	健康診断、結核検診を実施するとともに、AED（自動体外式除細動器）を新たに18校に配置し、全小学校への配置を完了するなど、児童及び教職員の健康の保持増進、学校保健安全の向上に努めた。			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	04生徒教職員健康管理事業
細事業名	01 生徒教職員健康管理事業			決算書 P.316
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
5,356千円		5,511千円	155千円	97.1%
目的	生徒及び教職員の安全を確保し、中学校における教育活動の安全な環境を整えるため、生徒及び教職員の健康管理を行うとともに、施設や設備の安全対策を講じる。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○需用費（保健衛生消耗品・医薬材料等） 764千円 ○委託料 <ul style="list-style-type: none"> ・生徒各種検診・検査 3,223千円 <ul style="list-style-type: none"> 心臓検診委託料 1次 646人（1年、経過検診者） 2次 80人 眼科検診委託料 561人（2年） 耳鼻科検診委託料 1,262人（1・3年） 尿検査委託料（春）1次 1,856人 2次 32人 （秋）1次 1,855人 2次 10人 血液検査委託料 611人（2年、経過観察者） ・教職員健康診断委託料 800千円 ・教職員結核検診委託料 132千円 ○使用料及び賃借料 <ul style="list-style-type: none"> 自動車借上料（検診時医師送迎・緊急移送時） 43千円 機械借上料（AEDリース） 394千円 新規設置校（中学校2校） 宇川中・弥栄中 			
主な財源				
評価・課題等	健康診断・結核検診を実施するとともに、AED（自動体外式除細動器）を新たに2校に配置し、全中学校への配置を完了するなど、生徒及び教職員の健康の保持増進、学校保健安全の向上に努めた。			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	05小学校通学対策事業																								
細事業名	03 小学校通学支援事業			決算書 P.308																								
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実																								
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率																								
592千円		597千円	5千円	99.1%																								
目的	自転車通学や遠距離通学をする児童を対象に、通学の安全確保と保護者の負担軽減を図るため、通学の状況に応じて遠距離通学補助金を支給した。																											
主要な事務・事業及び成果の概要	○遠距離通学補助金			592千円																								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>学校名</th> <th>対象児童数</th> <th>交付額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大宮第一小</td> <td>14人</td> <td>180,180円</td> </tr> <tr> <td>大宮第二小</td> <td>5人</td> <td>44,475円</td> </tr> <tr> <td>大宮第三小</td> <td>12人</td> <td>335,840円</td> </tr> <tr> <td>宇川小</td> <td>1人</td> <td>17,080円</td> </tr> <tr> <td>久美浜小</td> <td>5人</td> <td>9,000円</td> </tr> <tr> <td>佐濃小</td> <td>3人</td> <td>5,400円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>40人</td> <td>591,975円</td> </tr> </tbody> </table>				学校名	対象児童数	交付額	大宮第一小	14人	180,180円	大宮第二小	5人	44,475円	大宮第三小	12人	335,840円	宇川小	1人	17,080円	久美浜小	5人	9,000円	佐濃小	3人	5,400円	計	40人	591,975円
	学校名	対象児童数	交付額																									
	大宮第一小	14人	180,180円																									
	大宮第二小	5人	44,475円																									
	大宮第三小	12人	335,840円																									
	宇川小	1人	17,080円																									
	久美浜小	5人	9,000円																									
佐濃小	3人	5,400円																										
計	40人	591,975円																										
主な財源																												
評価・課題等	遠距離通学をする児童を対象に、通学の安全確保と保護者の負担軽減を図るため、遠距離通学補助金の支給について、学校長を通じて対象者を把握し支援を行った。																											
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課																											

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	05中学校通学対策事業
細事業名	03 中学校通学支援事業			決算書 P.316
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
589千円		589千円	0千円	100.0%
目的	自転車通学や遠距離通学をする生徒を対象に、通学の安全確保と保護者の負担軽減を図るため、通学の状況に応じてヘルメットの購入支援とともに遠距離通学補助金を支給する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	○通学用ヘルメット購入補助金			405千円
	学校名	対象生徒数	交付額	
	峰山中	140人	161,000円	
	大宮中	54人	62,100円	
	網野中	51人	58,905円	
	橘中	3人	3,450円	
	間人中	17人	13,600円	
	宇川中	1人	800円	
	弥栄中	47人	54,050円	
	久美浜中	24人	22,680円	
	高龍中	30人	28,350円	
	計	367人	404,935円	
○遠距離通学補助金			184千円	
学校名	対象生徒数	交付額		
大宮中	8人	127,360円		
間人中	2人	22,000円		
宇川中	1人	11,000円		
高龍中	10人	23,332円		
計	21人	183,692円		
主な財源				
評価・課題等	遠距離通学をする生徒を対象に、通学の安全確保と保護者の負担軽減を図るため、ヘルメットの購入支援や遠距離通学補助金の支給について、学校長を通じて対象者を把握し支援を行った。			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	01教育総務費	03奨学費	01奨学金給付等事業																								
細事業名	01 奨学金給付等事業			決算書	P.300																							
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	② 学校教育の充実																							
決算額 ①		最終予算額 ②		不用額 (②-①)	執行率																							
10,606千円		10,635千円		29千円	99.7%																							
目的	経済的に困窮している世帯で勉学意欲のある生徒や学生に対し、奨学金を給付し修学を奨励する。																											
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>経済的に困窮している世帯（家庭）の勉学意欲のある高等学校、高等専門学校、専修学校、中等教育学校後期課程の生徒、特別支援学校高等部の生徒、大学生、短期大学生、大学院生を対象に奨学金を給付した。</p>																											
	<table style="width:100%; border:none;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">○奨学金選考・検討委員会委員の報酬及び費用弁償</td> <td style="text-align:right;">33千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">報酬</td> <td style="text-align:right;">28千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 60px;">委員 4千円（半日）×7人×1回</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">費用弁償</td> <td style="text-align:right;">5千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2"> </td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">○奨学金給付金</td> <td style="text-align:right;">10,560千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">高校生</td> <td style="text-align:right;">2,640千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 60px;">月額 5千円×12月×44人 (高等学校44人)</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">大学生</td> <td style="text-align:right;">7,920千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 60px;">月額 10千円×12月×66人 (大学44人、短期大学5人、大学院2人、専門学校15人)</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2"> </td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">○旧網野町過年度奨学資金貸付償還金返還金（1件）</td> <td style="text-align:right;">13千円</td> </tr> </table>					○奨学金選考・検討委員会委員の報酬及び費用弁償	33千円	報酬	28千円	委員 4千円（半日）×7人×1回		費用弁償	5千円			○奨学金給付金	10,560千円	高校生	2,640千円	月額 5千円×12月×44人 (高等学校44人)		大学生	7,920千円	月額 10千円×12月×66人 (大学44人、短期大学5人、大学院2人、専門学校15人)				○旧網野町過年度奨学資金貸付償還金返還金（1件）
○奨学金選考・検討委員会委員の報酬及び費用弁償	33千円																											
報酬	28千円																											
委員 4千円（半日）×7人×1回																												
費用弁償	5千円																											
○奨学金給付金	10,560千円																											
高校生	2,640千円																											
月額 5千円×12月×44人 (高等学校44人)																												
大学生	7,920千円																											
月額 10千円×12月×66人 (大学44人、短期大学5人、大学院2人、専門学校15人)																												
○旧網野町過年度奨学資金貸付償還金返還金（1件）	13千円																											
主な財源	繰入金 奨学基金繰入金				10,560千円																							
評価・課題等	厳しい経済状況の中で、勉学意欲と能力のある生徒及び学生への修学支援ができた。																											
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課																											

予算科目	10教育費	02小学校費	02教育振興費	03小学校就学援助事業																																												
細事業名	01 小学校就学援助事業			決算書 P.310																																												
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実																																												
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率																																												
20,741千円		21,109千円	368千円	98.2%																																												
目的	要保護者、準要保護者及び特別支援学級に入級する保護者の経済的負担を軽減するため、規則に基づき対象児童の保護者を支援する。																																															
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○就学援助費</p> <table border="0"> <tr> <td>要保護認定者</td> <td>28人</td> <td>133千円</td> </tr> <tr> <td>内訳：修学旅行費</td> <td>46千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>医療費</td> <td>87千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>準要保護認定者</td> <td>303人</td> <td>19,189千円</td> </tr> <tr> <td>内訳：学用品費等</td> <td>5,651千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給食費</td> <td>11,540千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>修学旅行費</td> <td>1,529千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>医療費</td> <td>357千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>準要保護認定者（被災児童）</td> <td>4人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>内訳：学用品費等</td> <td>31千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給食費</td> <td>81千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">※申請者数：344人</td> <td>認定者数：335人</td> </tr> </table> <p>○特別支援教育就学奨励費 1,419千円</p> <table border="0"> <tr> <td>対象者</td> <td>48人</td> </tr> <tr> <td>内訳：学用品費等</td> <td>300千円</td> </tr> <tr> <td>給食費</td> <td>966千円</td> </tr> <tr> <td>修学旅行費</td> <td>153千円</td> </tr> </table>				要保護認定者	28人	133千円	内訳：修学旅行費	46千円		医療費	87千円		準要保護認定者	303人	19,189千円	内訳：学用品費等	5,651千円		給食費	11,540千円		修学旅行費	1,529千円		医療費	357千円		準要保護認定者（被災児童）	4人		内訳：学用品費等	31千円		給食費	81千円		※申請者数：344人		認定者数：335人	対象者	48人	内訳：学用品費等	300千円	給食費	966千円	修学旅行費	153千円
要保護認定者	28人	133千円																																														
内訳：修学旅行費	46千円																																															
医療費	87千円																																															
準要保護認定者	303人	19,189千円																																														
内訳：学用品費等	5,651千円																																															
給食費	11,540千円																																															
修学旅行費	1,529千円																																															
医療費	357千円																																															
準要保護認定者（被災児童）	4人																																															
内訳：学用品費等	31千円																																															
給食費	81千円																																															
※申請者数：344人		認定者数：335人																																														
対象者	48人																																															
内訳：学用品費等	300千円																																															
給食費	966千円																																															
修学旅行費	153千円																																															
主な財源	国補	就学援助費補助金（1/2）	66千円																																													
	国補	特別支援教育就学奨励費補助金（1/2）	498千円																																													
	府補	被災児童生徒就学等支援事業費補助金（10/10）	110千円																																													
評価・課題等	<p>経済情勢の把握や制度内容の周知を徹底するとともに、児童の保護者の世帯状況や家計状態などを考慮し、認定基準と給付基準の両面から、公正かつ適正な援助に引き続き努める必要がある。</p>																																															
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課																																															

予算科目	10教育費	03中学校費	02教育振興費	03中学校就学援助事業																																							
細事業名	01 中学校就学援助事業			決算書 P.318																																							
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実																																							
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率																																							
28,194千円		28,239千円	45千円	99.8%																																							
目的	要保護者、準要保護者及び特別支援学級に入級する保護者の経済的負担を軽減するため、規則に基づき対象生徒の保護者を支援する。																																										
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○就学援助費</p> <table border="0"> <tr> <td>要保護認定者</td> <td>18人</td> <td>679千円</td> </tr> <tr> <td>内訳：修学旅行費</td> <td>624千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>医療費</td> <td>55千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>準要保護認定者</td> <td>215人</td> <td>26,052千円</td> </tr> <tr> <td>内訳：学用品費等</td> <td>10,426千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給食費</td> <td>9,089千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>修学旅行費</td> <td>6,216千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>医療費</td> <td>321千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">※申請者数：238人</td> <td>認定者数：233人</td> </tr> </table> <p>○特別支援教育就学奨励費</p> <table border="0"> <tr> <td>対象者</td> <td>31人</td> <td>1,463千円</td> </tr> <tr> <td>内訳：学用品費等</td> <td>450千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給食費</td> <td>661千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>修学旅行費</td> <td>352千円</td> <td></td> </tr> </table>				要保護認定者	18人	679千円	内訳：修学旅行費	624千円		医療費	55千円		準要保護認定者	215人	26,052千円	内訳：学用品費等	10,426千円		給食費	9,089千円		修学旅行費	6,216千円		医療費	321千円		※申請者数：238人		認定者数：233人	対象者	31人	1,463千円	内訳：学用品費等	450千円		給食費	661千円		修学旅行費	352千円	
要保護認定者	18人	679千円																																									
内訳：修学旅行費	624千円																																										
医療費	55千円																																										
準要保護認定者	215人	26,052千円																																									
内訳：学用品費等	10,426千円																																										
給食費	9,089千円																																										
修学旅行費	6,216千円																																										
医療費	321千円																																										
※申請者数：238人		認定者数：233人																																									
対象者	31人	1,463千円																																									
内訳：学用品費等	450千円																																										
給食費	661千円																																										
修学旅行費	352千円																																										
主な財源	国補 就学援助費補助金(1/2)	339千円																																									
	国補 特別支援教育就学奨励費補助金(1/2)	515千円																																									
評価・課題等	経済情勢の把握や制度内容の周知を徹底するとともに、生徒の保護者の世帯状況や家計状態などを考慮し、認定基準と給付基準の両面から、公正かつ適正な援助に引き続き努める必要がある。																																										
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課																																										

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	12就学支援・教育相談事業
細事業名	01 就学支援・教育相談事業			決算書 P.298
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
3,152千円		3,195千円	43千円	98.6%
目的	児童生徒の不登校や問題行動の状況を把握、分析するなど、児童生徒が心にゆとりある学校生活を送れるようにするため、相談・支援体制を整える。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○不登校対策支援員の配置（賃金等） 1,232千円</p> <p>不登校で悩む児童生徒の学校復帰と社会的自立を支援するために「京丹後市不登校対策室『絆』」を平成22年度に開設した。不登校等生徒指導の専門的知識を持った不登校対策支援員を配置し、学校及び家庭と連携を取りながら不登校児童生徒の解消に取り組んだ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 配置先 峰山地域公民館 ・ 配置人数 1人（臨時職員） ・ 配置体制 週3日 1日7時間（1時間あたり1,270円） ・ 臨時職員賃金、労災保険料、雇用保険料 ・ 平成23年度相談件数（延べ件数） 154件 <p>○教育相談員委託料 1,920千円</p> <p>各学校において教育相談を担当する教職員に対し、相談事例に応じたアドバイスや助言を行うため、カウンセリングの専門的知識を有する相談員（臨床心理士）による教育相談事業を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 相談会場 大宮庁舎内会議室 ・ 実施回数 毎月2回 （80,000円×月2回×12か月） ・ 平成23年度相談件数（延べ件数） 94件 			
主な財源				
評価・課題等	<p>○児童生徒の問題行動・不登校等を解消していくためには、学校教育の実情に精通した専門家による研修や教育相談の継続は極めて有効な事業である。</p> <p>○不登校対策支援や、教育相談事業をより有効な事業とするためには、学校、保護者等との連携をさらに充実させる必要がある。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	04幼稚園費	01幼稚園費	02幼稚園管理運営事業
細事業名	02 幼稚園スクールサポート等設置事業			決算書 P.322
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
9,265千円		9,349千円	84千円	99.1%
目的	円滑な幼稚園運営のため、必要な幼稚園へ講師、介護職員及び作業員を配置する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>クラスの園児数や状況に応じ、講師を派遣するとともに、特別な支援を要する園児の個々の指導計画を作成し、発達に応じた指導を計画的・継続的に実施するため介護職員を配置した。</p>			
	<p>○臨時職員賃金 8,071千円</p> <p>講師 1人 (1日7時間45分 週5日勤務)</p> <p>介護職員 4人 (1日6時間 週5日勤務)</p> <p>作業員 1人 (1日5時間 週5日勤務)</p> <p>○共済費(社会保険料・労災保険料・雇用保険料) 1,194千円</p>			
主な財源	府補 未来づくり交付金(幼稚園スクールサポート等設置事業)			2,500千円
評価・課題等	<p>○スクールサポーターの配置は、園の運営と園児の育成にとって非常に大きな役割を担っている。</p> <p>○今後も、発達障害児の受入れを視野に入れたサポーターの確保を行い、体制の充実を図っていく必要がある。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局/子ども未来課			

予算科目	10教育費	02小学校費	02教育振興費	04小学校教育推進事業																																																																																							
細事業名	01 小学校スクールサポート等設置事業			決算書 P.310																																																																																							
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実																																																																																							
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率																																																																																							
39,201千円		39,315千円	114千円	99.7%																																																																																							
目的	児童一人ひとりの課題・特性を的確に把握し、よりきめ細かな指導に努め、円滑な授業を実施するため、スクールサポーター（介護職員、講師、心の教室相談員）を配置する。																																																																																										
主要な事務・事業及び成果の概要	○介護職員（臨時職員） 21人（1日7時間・週5日勤務） ○講師（臨時職員） 4人（1日7時間45分・週5日勤務） ○心の教室相談員（臨時職員） 1人（1日7時間・週4日勤務） 平成23年度相談件数実績（述べ件数） 163件																																																																																										
	・ 臨時職員賃金 33,389千円 ・ 共済費（社会保険料、労災保険料、雇用保険料等） 5,706千円 ・ 事務費（消耗品費、役務費） 106千円																																																																																										
	配置一覧																																																																																										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>学校名</th> <th>介護</th> <th>講師</th> <th>相談員</th> <th>学校名</th> <th>介護</th> <th>講師</th> <th>相談員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>峰山小</td> <td>2人</td> <td></td> <td></td> <td>橘小</td> <td>1人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>新山小</td> <td>3人</td> <td></td> <td></td> <td>間人小</td> <td>1人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>丹波小</td> <td>1人</td> <td></td> <td></td> <td>吉野小</td> <td>1人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>長岡小</td> <td>1人</td> <td></td> <td></td> <td>鳥取小</td> <td>1人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>大宮第一小</td> <td>3人</td> <td></td> <td>1人</td> <td>野間小</td> <td></td> <td>1人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>網野北小</td> <td>1人</td> <td></td> <td></td> <td>久美浜小</td> <td>2人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>網野南小</td> <td>2人</td> <td></td> <td></td> <td>佐濃小</td> <td>1人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>三津小</td> <td></td> <td>1人</td> <td></td> <td>神野小</td> <td>1人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>郷小</td> <td></td> <td>1人</td> <td></td> <td>湊小</td> <td></td> <td>1人</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="4"></td> <td>計</td> <td>21人</td> <td>4人</td> <td>1人</td> </tr> </tbody> </table>				学校名	介護	講師	相談員	学校名	介護	講師	相談員	峰山小	2人			橘小	1人			新山小	3人			間人小	1人			丹波小	1人			吉野小	1人			長岡小	1人			鳥取小	1人			大宮第一小	3人		1人	野間小		1人		網野北小	1人			久美浜小	2人			網野南小	2人			佐濃小	1人			三津小		1人		神野小	1人			郷小		1人		湊小		1人						計	21人	4人
学校名	介護	講師	相談員	学校名	介護	講師	相談員																																																																																				
峰山小	2人			橘小	1人																																																																																						
新山小	3人			間人小	1人																																																																																						
丹波小	1人			吉野小	1人																																																																																						
長岡小	1人			鳥取小	1人																																																																																						
大宮第一小	3人		1人	野間小		1人																																																																																					
網野北小	1人			久美浜小	2人																																																																																						
網野南小	2人			佐濃小	1人																																																																																						
三津小		1人		神野小	1人																																																																																						
郷小		1人		湊小		1人																																																																																					
				計	21人	4人	1人																																																																																				
主な財源	府補 未来づくり交付金（小学校スクールサポート等設置事業）			19,000千円																																																																																							
評価・課題等	○必要に応じてスクールサポーターを配置することで、円滑な授業や効率的な学校運営を行うことができた。 ○円滑で安定した学校及び学級運営が、児童の基礎学力の向上につながっていくため、必要と認められる学校へのスクールサポーターの配置は、今後も必要である。																																																																																										
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課																																																																																										

予算科目	10教育費	03中学校費	02教育振興費	04中学校教育推進事業
細事業名	01 中学校スクールサポーター等設置事業			決算書 P.320
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
12,069千円		12,159千円	90千円	99.2%
目的	生徒一人ひとりの課題・特性を的確に把握し、よりきめ細かな指導に努め、円滑な授業を実施するため、スクールサポーター（介護職員・心の教室相談員）を配置する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○介護職員（臨時職員） 1人（1日7時間・週5日勤務） 配置：大宮中学校</p> <p>○心の教室相談員（臨時職員） 9人（1日7時間・週4日勤務） 配置：各中学校 1人 平成23年度相談件数実績（述べ件数） 合計2,604件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 臨時職員賃金 10,188千円 ・ 共済費（社会保険料、労災保険料、雇用保険料等） 1,861千円 ・ 事務費（消耗品費） 20千円 			
主な財源	府補 未来づくり交付金（中学校スクールサポーター等設置事業）			5,500千円
評価・課題等	<p>○心の教室相談員は、生徒が悩みを気軽に話せて、不安を和らげることができる第三者的な存在として、生徒の話し相手となり、悩みや不安の軽減の手助けをすることができた。</p> <p>○円滑で安定した学校及び学級運営が、生徒の基礎学力の向上につながっていくため、必要と認められる学校へのスクールサポーターの配置は、今後も必要である。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	06学務経費
細事業名	01 学務経費			決算書 P.296
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
1,776千円		1,781千円	5千円	99.7%
目的	学齢簿の管理、小中学校の枠を超えた取り組み、教職員の研修・講座の実施、特別支援学校の交流活動の支援など、教育活動の充実のための環境づくりに取り組む。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○学齢簿の管理 <ul style="list-style-type: none"> ・学齢簿関連システム改修委託料（就学援助費支給項目等の改修） 557千円 ・学齢簿関連システム保守委託料 252千円 ○小中学校音楽フェスティバルの開催 298千円 （消耗品費、印刷製本費、運搬費、手数料、会場使用料、資材借上料） 開催日：平成23年11月12日 場所：京都府丹後文化会館 参加校 <ul style="list-style-type: none"> ・小学校6校（吉原小・網野南小・間人小・溝谷小・久美浜小・田村小） ・中学校2校（橘中・間人中） ○教育研究、人材育成 <ul style="list-style-type: none"> ・授業実践力開発講座（講師謝金） 30,000円×7回 210千円 ・人権教育研究会（消耗品費、印刷製本費） 130千円 ・小中学校課題別研究協議会（負担金） 90千円 ○就学指導、交流活動支援 <ul style="list-style-type: none"> ・就学指導用検査票等（消耗品費） 129千円 ・京都府特別支援教育研究協議会負担金 10千円 ・特別支援学級ふれあい交流会補助金 100千円 			
主な財源				
評価・課題等	○教育活動の充実を図るため、教職員の授業づくりと学級づくりを一体のものとして指導できる授業実践力の向上が必要であり、専門の講師による研修を実施した。 ○引き続き障害のある児童生徒の教育的ニーズを把握し、適切な就学指導を行う必要がある。			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	11教科用図書採択事業
細事業名	01 教科用図書採択事業			決算書 P.298
総合計画	基本方針	IV 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
77千円		134千円	57千円	57.4%
目的	市立学校で使用する教科用図書（使用期間は原則4年間）を公正かつ適正に採択するため、学校教科用図書選定委員会を設置し、目録に掲載された教科用図書の調査研究を行う。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>平成24年度から使用する中学校の教科用図書について、「義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律」に基づき、採択権者としての責任と判断により、公正かつ適正な採択を行うため、京丹後市学校教科用図書選定委員会規定に基づく選定委員会と調査部会を設置し、文部科学省の教科書目録に掲載された教科用図書の調査研究を実施した。</p> <p>○教科用図書選定委員謝金（4,000円×3人×3回） 36千円 委員は9人を委嘱、うち謝金支払対象の委員（学識経験者） 3人 ※支払対象外の委員は学校長・教育委員会事務局職員</p> <p>○旅費 41千円 選定委員会・各教科代表調査員会議・各教科調査員会議に係る旅費 （代表調査員・調査員は学校の教諭等）</p>			
主な財源				
評価・課題等	市立学校で使用する教科用図書の採択は、教育委員会の権限とされていることから、規程に基づく選定委員会及び調査部会の設置は、調査研究に基づき公正かつ適正な採択をするためには必要な組織である。			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	02小学校管理運営事業															
細事業名	02 小学校事務補助経費			決算書 P.304															
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実															
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率															
4,856千円		5,016千円	160千円	96.8%															
目的	学校事務職員（府費負担）が配置されない小学校及び学校事務職員の複数配置を要する小学校に事務職員を配置する。																		
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○新規配置校</p> <table border="0"> <tr> <td>三津小学校</td> <td>事務職員（1人）</td> <td>（1日7時間・週5日勤務）</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>野間小学校</td> <td>事務職員（1人）</td> <td>（1日7時間・週5日勤務）</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>○複数配置校</p> <table border="0"> <tr> <td>大宮第一小学校</td> <td>事務補助（1人）</td> <td>（1日6時間・週5日勤務）</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>・ 臨時職員賃金 4,279千円</p> <p>・ 共済費（社会保険料、労災保険料、雇用保険料等） 577千円</p>				三津小学校	事務職員（1人）	（1日7時間・週5日勤務）			野間小学校	事務職員（1人）	（1日7時間・週5日勤務）			大宮第一小学校	事務補助（1人）	（1日6時間・週5日勤務）		
三津小学校	事務職員（1人）	（1日7時間・週5日勤務）																	
野間小学校	事務職員（1人）	（1日7時間・週5日勤務）																	
大宮第一小学校	事務補助（1人）	（1日6時間・週5日勤務）																	
主な財源																			
評価・課題等	<p>○円滑な教育活動の実施と適正な学校運営について、学校事務の点からサポートすることができた。</p> <p>○学校運営に支障をきたすと判断される場合には、今後も配置が必要であるが、府費負担による配置を継続的に要望していく必要がある。</p>																		
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課																		

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	02中学校管理運営事業										
細事業名	02 中学校事務補助経費			決算書 P.312										
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実										
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率										
2,811千円		2,845千円	34千円	98.8%										
目的	学校事務職員の複数配置を要する中学校に事務職員を配置する。													
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○複数配置校</p> <table border="0"> <tr> <td>峰山中学校</td> <td>事務補助（1人）</td> <td>（1日6時間・週5日勤務）</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>網野中学校</td> <td>事務補助（1人）</td> <td>（1日6時間・週5日勤務）</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・ 臨時職員賃金 2,479千円 ・ 共済費（社会保険料、労災保険料、雇用保険料等） 332千円 				峰山中学校	事務補助（1人）	（1日6時間・週5日勤務）			網野中学校	事務補助（1人）	（1日6時間・週5日勤務）		
峰山中学校	事務補助（1人）	（1日6時間・週5日勤務）												
網野中学校	事務補助（1人）	（1日6時間・週5日勤務）												
主な財源														
評価・課題等	円滑な教育活動の実施と適正な学校運営について、学校事務の点からサポートすることができた。													
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課													

予算科目	10教育費	06保健体育費	04学校給食費	02網野給食センター-管理運営事業
細事業名	01 網野給食センター-管理運営事業			決算書 P.358
総合計画	基本方針	IV 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
33,404千円		33,893千円	489千円	98.5%
目的	園児、児童生徒の心身の健全な発達を促すため、網野学校給食センターにおいて学校給食を実施する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>学校給食等の提供に必要な体制の確保と、維持管理等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○臨時職員 <ul style="list-style-type: none"> 給食調理員（12人）、事務補助員（1人） 共済費（社会保険料・労災保険料・雇用保険料） 1,759千円 賃金 14,648千円 ○給食調理及び配送 <ul style="list-style-type: none"> 旅費 11千円 消耗品費 厨房用消耗品等 2,244千円 燃料費 ガス代、ボイラー用灯油代、配送車燃料代 4,579千円 光熱水費 電気代、水道料 4,537千円 通信運搬費 電話代 148千円 検便検査委託料（法定検査、毎月実施） 625千円 配送車運転委託料（3台のうち1台） 593千円 ○施設及び機器類維持管理 <ul style="list-style-type: none"> 修繕料 配送車3台・軽トラック1台（車検・修理） 419千円 配送車（2号車）修理代 730千円 調理場施設修理費 472千円 手数料 浄化槽地下タンク検査、汚泥引抜き手数料 211千円 委託料 浄化槽電気設備等保守管理委託料 1,441千円 備品購入費 給食調理用防水デジタル台秤等購入 542千円 その他経費 火災保険、自動車損害保険料ほか 445千円 			
主な財源				
評価・課題等	<p>○栄養バランスの取れた安心安全な給食を実施し、網野町域の幼稚園、小中学校の学校給食を効率的に調理している。</p> <p>○運営については、経常的な経費を削減するとともに、調理機器や設備の適正な維持管理に努め経費の節減を図っている。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	06保健体育費	04学校給食費	06幼稚園給食管理運営事業	
細事業名	01 幼稚園給食管理運営事業			決算書	P.362
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②		不用額 (②-①)	執行率
4,511千円		4,587千円		76千円	98.3%
目的	園児の心身の健全な発達を促すため、自校炊飯（一部委託炊飯を含む）による学校給食を実施する。				
主要な事務・事業及び成果の概要	幼稚園の給食を提供するために必要な体制の確保と、維持管理等を行った。				
	○需用費	賄材料費・燃料費・修繕料			312千円
	○委託料	給食調理業務委託料（峰山幼稚園）			4,199千円
主な財源	諸収入 幼稚園給食調理機器類貸付料				108千円
評価・課題等	<p>○幼稚園給食の調理業務については、本市の行財政改革推進計画を踏まえ、平成22年度からアウトソーシングによる民間委託を導入し、効率的な運営に努めている。</p> <p>○栄養バランスの取れた安心・安全な給食の実施を前提に、退職者不補充により人件費を削減していくとともに、調理機器や設備を含めた民間活力を活用するアウトソーシングに取り組んでいくことが必要である。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局／子ども未来課				

予算科目	10教育費	06保健体育費	04学校給食費	04小学校給食管理運営事業
細事業名	01 小学校給食管理運営事業			決算書 P.360
総合計画	基本方針	IV 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
154,441千円		155,088千円	647千円	99.5%
目的	児童の心身の健全な発達を促すため、自校炊飯による学校給食を実施する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>小学校の給食を提供するために必要な体制の確保と、調理機器の整備などの維持管理等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○臨時職員 給食調理員（8人） <ul style="list-style-type: none"> 共済費（社会保険料・労災保険料・雇用保険料） 1,039千円 賃金 8,957千円 ○需用費 <ul style="list-style-type: none"> 消耗品費・燃料費・修繕料 15,052千円 ○役務費 <ul style="list-style-type: none"> 包丁研磨手数料 24千円 ○委託料 <ul style="list-style-type: none"> 給食調理業務委託料（22校） 128,579千円 吉原小・五箇小・新山小・丹波小・長岡小・大宮第二小・大宮第三小・豊栄小・間人小・宇川小・吉野小・溝谷小・鳥取小・黒部小・野間小・久美浜小・川上小・海部小・佐濃小・田村小・神野小・湊小 ○使用料 <ul style="list-style-type: none"> ガス警報器使用料 22千円 ○備品購入費 <ul style="list-style-type: none"> 給食調理機器等 719千円 （主な購入備品） 冷蔵庫（新山小）、牛乳保冷庫（五箇小）、ガステーブル（大宮第二小） 炊飯ジャー（溝谷小）、コンロ台・移動台（黒部小） ○負担金 <ul style="list-style-type: none"> 全国及び京都府学校栄養士協議会 34千円 京都府学校給食研究会 15千円 			
主な財源	諸収入	小学校給食調理機器類貸付料	7,248千円	
評価・課題等	<p>○小学校給食の調理業務については、本市の行財政改革推進計画を踏まえ、アウトソーシングによる民間委託を導入し、委託校数を昨年度よりさらに1校増やして効率的な運営に努めている。</p> <p>○栄養バランスの取れた安心・安全な給食の実施を前提に、退職者不補充により人件費を削減していくとともに、調理機器や設備を含めた民間活力を活用するアウトソーシングに取り組んでいく必要がある。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	06保健体育費	04学校給食費	05中学校給食管理運営事業
細事業名	01 中学校給食管理運営事業			決算書 P.360
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
39,740千円		40,087千円	347千円	99.1 %
目的	生徒の心身の健全な発達を促すため、自校炊飯による学校給食を実施する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>中学校の給食を提供するために必要な体制の確保と、調理機器の整備などの維持管理等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○臨時職員 給食調理員（12人） 共済費（社会保険料・労災保険料・雇用保険料） 2,128千円 賃金 12,581千円 ○需用費 消耗品費・燃料費・修繕料 6,956千円 ○役務費 包丁研磨手数料 10千円 ○委託料 給食調理業務委託料（3校） 17,956千円 間人中・宇川中・高龍中 ○使用料 ガス警報器使用料 4千円 ○備品購入費 給食調理機器 66千円 峰山中（デジタル秤、食品用温度計） ○負担金 全国及び京都府学校栄養士協議会 34千円 京都府学校給食研究会 5千円 			
主な財源	諸収入 中学校給食調理機器類貸付料			1,284千円
評価・課題等	○中学校給食の調理業務については、本市の行財政改革推進計画を踏まえ、アウトソーシングによる民間委託を導入し、効率的な運営に努めている。 ○栄養バランスの取れた安心・安全な給食の実施を前提に、退職者不補充により人件費を削減していくとともに、調理機器や設備を含めた民間活力を活用するアウトソーシングに取り組んでいく必要がある。			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	06保健体育費	04学校給食費	07地元農産物給食利用促進支援事業
細事業名	01 地元農産物給食利用促進支援事業			決算書 P.362
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
1,050千円		1,050千円	0千円	100.0%
目的	地元農産物の学校給食での利用を促進し、農産物や農業・農村への関心や理解を高める。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○地元農産物給食利用促進支援事業補助金 1,050千円</p> <p>学校給食における地元産米の使用量に対して一定の補助を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・使用精米量 約 95 t ・使用玄米量 約105 t ・補助金 玄米1kg当たり約10円の補助 			
主な財源	府補 農山漁村活性化総合推進事業補助金 (10/10)			1,049千円
評価・課題等	地元産コシヒカリの消費拡大とあわせ、保護者の給食費負担の軽減にもつながっている。			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	06保健体育費	04学校給食費	50学校給食一般経費
細事業名	01 学校給食一般経費			決算書 P.362
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
2,555千円		2,701千円	146千円	94.5%
目的	学校給食全般における衛生管理の徹底を図るとともに、給食献立の研究を通じ、衛生管理と栄養面での充実や食育の推進を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○衛生管理の徹底</p> <p>衛生管理を徹底するため、各種検査を実施するとともに、衛生対策関連の消耗品等の種類や内容を統一し、一括購入・供給する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 消耗品費（消毒液、手袋、残留塩素測定用試薬ほか） 988千円 ・ 給食調理員検便検査手数料 1,434千円 「学校給食衛生管理の基準」に基づき、毎月2回実施 ・ 給食用食材検査手数料 63千円 「学校給食衛生管理の基準」に基づき、年1回6施設で実施 <p>○献立研究会運営</p> <p>衛生管理面・栄養面等についての研究活動を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 普通旅費（各種研究会等への参加）1回、5人 49千円 ・ 賄材料費（調理実習） 21千円 			
主な財源				
評価・課題等	<p>○学校給食全般における衛生管理と栄養面での充実につながった。</p> <p>○安心・安全な学校給食を実施していくため、給食調理施設の衛生管理はもとより、学校関係者や給食従事者に対する安全教育の徹底を図る必要がある。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	05小学校通学対策事業																		
細事業名	01 小学校スクールバス運行管理事業			決算書 P.308																		
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実																		
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率																		
18,614千円		18,660千円	46千円	99.7%																		
目的	小学校に通学する遠距離及び特に必要と認められた児童の学校への安全な通学手段を確保する。																					
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>遠距離通学及び通学路の状況や冬期積雪時等、特に必要と認められた児童の通学のためにスクールバスを運行した。</p> <table border="0"> <tr> <td>○運行委託料</td> <td>6,114千円</td> </tr> <tr> <td>・丹波（冬期）、網野南、間人（冬期）、宇川、湊小学校</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○運行管理委託料</td> <td>9,504千円</td> </tr> <tr> <td>・網野北、橘、間人小学校</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○運行委託車両の維持管理に係る経費</td> <td>2,988千円</td> </tr> <tr> <td>・燃料費</td> <td>576千円</td> </tr> <tr> <td>・修繕、車検費用等</td> <td>2,412千円</td> </tr> <tr> <td>○バス停用地借上料</td> <td>8千円</td> </tr> <tr> <td>・佐濃小学校前（15.66㎡）</td> <td></td> </tr> </table> <p>※運行委託とは、バスの運転のみを業者委託するもの。 ※運行管理委託とは、バスの運転及び車両の維持管理を業者委託するもの。</p>				○運行委託料	6,114千円	・丹波（冬期）、網野南、間人（冬期）、宇川、湊小学校		○運行管理委託料	9,504千円	・網野北、橘、間人小学校		○運行委託車両の維持管理に係る経費	2,988千円	・燃料費	576千円	・修繕、車検費用等	2,412千円	○バス停用地借上料	8千円	・佐濃小学校前（15.66㎡）	
○運行委託料	6,114千円																					
・丹波（冬期）、網野南、間人（冬期）、宇川、湊小学校																						
○運行管理委託料	9,504千円																					
・網野北、橘、間人小学校																						
○運行委託車両の維持管理に係る経費	2,988千円																					
・燃料費	576千円																					
・修繕、車検費用等	2,412千円																					
○バス停用地借上料	8千円																					
・佐濃小学校前（15.66㎡）																						
主な財源	諸収入 市営バス運行収入	34千円																				
	諸収入 市営バス回数券販売収入	4千円																				
評価・課題等	○スクールバス運行により、小学校に通学する児童の安全な通学手段を確保することができた。 ○スクールバスの老朽化が進み、維持管理経費も増加傾向にあることから、安全に運行するためにも、計画的な車両更新が必要である。																					
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課																					

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	05中学校通学対策事業
細事業名	01 中学校スクールバス運行管理事業			決算書 P.316
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
28,326千円		28,621千円	295千円	98.9%
目的	中学校に通学する遠距離及び特に必要と認められた生徒の学校への安全な通学手段を確保する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>遠距離通学及び通学路の状況や冬期積雪時等、特に必要と認められた生徒の通学のためにスクールバスを運行した。</p> <p>○運行委託料 13,548千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大宮（冬期）、久美浜（3台、うち2台は市営バスとの混乗）、高龍中学校（1台、市営バスとの混乗） ・弥栄（野間地区、災害時対応分） <p>※台風2号により、野間地区までの道路が全面通行止めとなり、指定された迂回路での運行となったが、幅員が狭く通常運行スクールバス（29人乗り）では運行できなくなったことから、10人乗り車両の借用を含めた運行委託を行った。（運行期間：平成23年6月8日から6月13日まで）</p> <p>○運行管理委託料 6,336千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・峰山、弥栄中学校 <p>○運行委託車両の維持管理に係る経費 8,442千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・燃料費 3,673千円 ・修繕、車検費用等 4,769千円 <p>※運行委託とは、バスの運転のみを業者委託するもの。 ※運行管理委託とは、バスの運転及び車両の維持管理を業者委託するもの。</p>			
主な財源	諸収入 市営バス運行収入			1,023千円
	諸収入 市営バス回数券販売収入			197千円
評価・課題等	<p>○スクールバス運行により、中学校に通学する生徒の安全な通学手段を確保することができた。</p> <p>○スクールバスの老朽化が進み、維持管理経費も増加傾向にあることから、安全に運行するためにも、計画的な車両更新が必要である。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課			

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	07学校安全対策事業
細事業名	01 学校安全対策事業			決算書 P.296
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
4,492千円		4,548千円	56千円	98.7%
目的	園児、児童生徒を事件や事故から守るため、保護者や地域の協力を得ながら安全で安心できる学校づくりを推進する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	○子ども安心パトロール車（にこにこカー）の運行・管理			
	各学校及び幼稚園に20台、教育委員会事務局に1台を配置し、登下校時に教職員・PTAや地域の見守り隊（ボランティア）が巡回し、児童・生徒の登下校時の安全確保や犯罪被害防止に努めた。			
	維持管理及び運行経費			
	燃料費（ガソリン代）			925千円
	修繕料（車検・点検時等の車両修繕）			1,132千円
	保険料（自動車損害保険料）			463千円
	その他（車検手数料、自動車重量税、消耗品）			214千円
	配車一覧			
	1 峰山小、丹波小、峰山幼稚園	8 吉原小、長岡小	15 新山小、峰山中	
	2 大宮第一小、大宮第二小	9 網野南小、郷小	16 大宮第三小、大宮中	
3 網野北小、網野中、網野幼稚園	10 橘小、橘中	17 島津小、三津小		
4 間人小、間人中	11 宇川小、宇川中	18 豊栄小、丹後幼稚園		
5 野間小、弥栄中	12 溝谷小、鳥取小	19 吉野小、黒部小		
6 川上小、高龍中	13 久美浜小、久美浜中	20 神野小、湊小		
7 教育委員会事務局	14 海部小、田村小	21 五箇小、佐濃小		
○スクールガード・リーダー巡回・指導				
警察官OBの5人をスクールガード・リーダーに委嘱し、小学校を中心に登下校時の巡回活動及び学校の安全指導を行った。				
年間巡回活動等の実績 66回				
報償金（活動謝金）			1,756千円	
保険料（損害保険料）			2千円	
主な財源	府補	地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業補助金（2/3）	1,171千円	
	繰入金	ふるさと応援基金	500千円	
	諸収入	市有自動車損害共済金	622千円	
評価・課題等	○各幼稚園・小中学校で、教職員・PTAや地域の見守り隊（ボランティア）による地域ぐるみの見守り活動が展開され、学校を支える地域の安全体制づくりが進んでいる。 ○子ども安心パトロール車（にこにこカー）やスクールガード・リーダーによる登下校時の巡回を続けることで、安全体制の強化を図っていくことが必要である。			
事業所管課		教育委員会事務局／学校教育課		

予算科目	10教育費	05社会教育費	01社会教育総務費	17学校支援地域本部事業
細事業名	01 学校支援地域本部事業			決算書 P.330
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
5,255千円		5,257千円	2千円	99.9%
目的	学校支援ボランティアが子どもたちへの支援活動を行い、教員や地域の大人が子どもと向き合う時間を拡充するなど、学校を核とした地域の教育力の向上と活性化を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○実施期間 平成23年4月1日～平成24年3月31日</p> <p>○実施地域 市内全ての小学校（30校）・中学校（9校）・幼稚園（3園）</p> <p>○地域コーディネーターの配置 6人（各地域公民館）</p> <p>○ボランティア登録者数 327人（平成24年3月31日現在）</p> <p>○広報誌の発行（2回） ボランティア募集・活動報告</p> <p>○ボランティア活動</p>			
	学校区	活動内容		参加
	峰山中学校区	ミシン操作指導、そろばん学習指導、スキー教室指導、英語活動指導、昔の遊び紹介、選択クラブ（囲碁将棋・茶道・華道）、放課後補習、放課後クラブ指導（陸上）、夏季学習支援、書初め大会の琴・尺八の演奏、読み聞かせ、短歌指導、クラブ指導（野球・ソフトボール）、幼稚園行事の保育補助、図書室環境整備		189回
				274人
	大宮中学校区	読み聞かせ、裁縫実習・ミシン操作指導、スキー教室指導、習字指導、持久走指導、そろばん学習指導、放課後チャレンジ学習、浴衣製作指導、美術指導、クラブ指導（体操・野球・ソフトボール）、行事等写真撮影、図書室環境整備、松の木剪定		410回
				888人
	網野・橘中学校区	読み聞かせ、そろばん学習指導、ミシン操作指導、スキー教室指導、持久走指導、ちりめん小唄指導、離湖学習指導、人権講話、和楽器学習指導、書初め大会指導、放課後補習、星を観る会指導、クラブ指導（サッカー・バレーボール）、幼稚園行事協力、お茶会体験、登下校安全指導、図書室環境整備、校内草刈作業、生け花		788回
				2,354人
間人・宇川中学校区	読み聞かせ、スキー教室指導、放課後補習、放課後日本語学習、歌唱指導、海浜の生き物学習、理科学習指導、そろばん学習指導、朗読指導、夏季補習、クラブ指導（茶道・バレーボール・バスケットボール・ソフトボール）、行事等写真撮影、登下校安全指導		361回	
			3,710人	
弥栄中学校区	そろばん学習指導、スキー教室指導、放課後補習、放課後陸上練習指導、クラブ指導（茶道・家庭科）、習字指導、箏・尺八演奏、クラブ指導（ソフトテニス・吹奏楽への浴衣着付け）、花生け（山野草）		200回	
			340人	
久美浜・高龍中学校区	読み聞かせ、短歌指導、そろばん学習、和楽器学習、ミシン操作指導、スキー教室指導、夏季補習、放課後補習、歌唱指導、教員絵画研修指導、絵画指導、人権講話		116回	
			256人	
○謝金 4,446千円、旅費 307千円、消耗品・印刷製本費 502千円				
主な財源	府補 地域で支える学校教育推進事業		3,417千円	
評価・課題等	<p>○学校支援ボランティアが安全確保や学習支援活動、部活動支援、学校の環境整備などさまざまな学校支援活動を行うことで、地域で学校教育を支援する連携体制の構築が図られた。また、地域住民の経験や特技を生かす場として、学校の教育活動等に参加することで、地域の教育力の充実向上と住民の意欲・能力の活用を図ることができている。</p> <p>○ボランティア登録者も随時、増えており学校での活動内容も多様化している。今後も、学校を核とした地域づくりの一環として本事業の定着を図る必要がある。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課			

予算科目	10教育費	01教育総務費	01教育委員会費	50教育委員会一般経費
細事業名	01 教育委員会一般経費			決算書 P.292
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
4,426千円		4,539千円	113千円	97.5%
目的	「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき、教育委員会を運営する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>教育委員（委員長1人、委員3人）の報酬、会議参集や研修の費用及び丹後地方教育委員会連合会負担金を支出。教育委員会会議は、定例会12回、臨時会4回と協議会3回を開催した。また、各種研修や先進地視察・市内学校視察等の活動も行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○報酬 3,892千円 <ul style="list-style-type: none"> ・教育委員4人の報酬 ○旅費等 121千円 <ul style="list-style-type: none"> ・視察研修に要する経費（10月12日・13日、大阪府岸和田市・京都市） <ul style="list-style-type: none"> ※研修テーマ「学校における危機管理について」、「小中一貫教育について」 ・各種研修、会議出席等市内用務出席に要する経費 ・有料道路使用料、駐車場使用料 ○消耗品費等 14千円 <ul style="list-style-type: none"> ・教育委員必携、教育委員バッジ、公用車燃料代 ○負担金 399千円 <ul style="list-style-type: none"> ・丹後地方教育委員会連合会負担金 			
主な財源				
評価・課題等	教育委員会の運営について、経費節減に努めながら円滑な事務執行ができた。			
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課			

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	50事務局一般経費	
細事業名	01 事務局一般経費			決算書	P.298
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②		不用額 (②-①)	執行率
3,217千円		3,504千円		287千円	91.8%
目的	教育委員会事務局の円滑な運営を行う。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>教育委員会事務局の運営に要する経費、所属する協議会への負担金等を支出した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○報償費（教育委員会活動点検評価謝金2人） 40千円 ○職員旅費等 218千円 ○教育委員会交際費 84千円 ○教育委員会維持管理経費（消耗品費、使用料、備品購入費等） 502千円 ○公用車の維持管理及び修理代 2,108千円 ○各協議会、団体への負担金及び補助金 256千円 （近畿都市教育長協議会負担金、京都府都市教育長協議会参加負担金 定時制通信教育振興会負担金、京都暁星高等学校私学助成金 等） ○バス運転委託料（京都府都市教育長協議会） 9千円 				
主な財源					
評価・課題等	教育委員会事務局の運営について、経費節減に努めながら円滑な事務執行ができた。				
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課				